京城日報　夕刊　九月一日（土）

素晴らしい歡迎裡に 赤ちやん審査會開く
けふを第一日に四日間 城大附屬病院で

子供の健全な生長に資するため、本社は幼兒審査會を開催することゝなり、この計劃が一旦江湖に傳はると乳兒を持つ各家庭では、われもわれもと申込み豫定の一千名には締切期日前すでに達するの盛況を呈した、この審査は九月一日から四日間城大附屬病院で行ふことゝなり、第一日の九月一日は二百五十名に對し審査を行つた

當日は正午近くから赤ちやんのお手々をひいたお母さんや、またあるけぬ子の親はだつこしたり背負つたりして續々附屬病院前に設けられた

休憩所 に集まり中には

おかあさんの外にお父さんやお婆さんなど二三人のつき添ひ人を見受る人もあつた、これを見ても如何に子供さんの健康およびその家庭の重大問題であるかを知ることが出來た、赤ちやん方は本社の寫眞班がテント張りの休憩所で寫眞を撮らうとすると正面にレンズの方を向いてパチリとシヤツターを切らせ、それからソラ濟んだと受付の方へ押かける、しかし病院の方の設備が行屆いてゐるのと、係員の親切な世話とで多數の赤ちやんが集まつてゐるにもかゝはらず泣き聲一つ聞へない、こゝでもマグネシユームを焚いて寫眞を撮つたが、ビツクリした赤ちやん方がキヤツト

奇聲を 上げて笑つた、

受付が濟むと土屋、飯田の兩博士を主とし附屬病院の小兒科醫局總出で診察にかゝつたが、體重、頭部、眼、耳、鼻、脊髓、生殖器、指趾、下肢等、胸部、など手ぎはよく診察を運んで行つた、なほ審査の標準は左の通りで左に該當する赤ん坊は九日から更に本社來賓閣で再審査をなし優良兒を決定することになつてゐる

A 先ず申し分なき者（多少の缺點あるも其他の點に於て優秀にして缺點を補ひ得て餘りある者）Aに入るゝには少しく惜しくBにては惜しと思はるゝもの

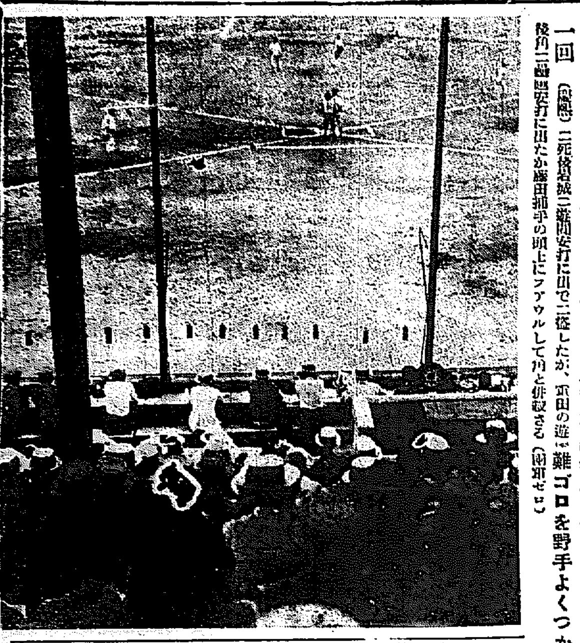
B 缺點あるも病身と云ふ程にあらず。先ず此の位なら普通と思はるゝもの Bに入るべき筈なるも育兒上不注意の爲めBに入ること能はぬ者

C 一見惡しきもの 虛弱兒、體質異常者

A、Aは再週の資格を有するものである（來る九月九日午前九時より本社來賓閣に於て決選審査へ出場する資格を與へられる）右審査の評定の評點は原博士が擔當し、全部の審査は土屋博士（飯田博士）が受持つて、院内の諸先生が監督された。

赤ちやん審査會（上）受付前にて（下）休憩所にて

必勝期する四强豪が 闘志止み難き大熱戰
新秋の陽光けふを惠みて 榮光滿つる準決勝



四日間の雨の洗禮を受けて闘士いやが上にも燃えてゐる榮えある準決勝に出場の四强—京城代表慶熙チーム、鮮北の雄大邱東組、そうして鮮北から斷然と進出してゐる中央代表京城チームと過去四度のタイトル把握の榮光に醉ふ慶熙倶樂部とは鐵桶の守備と長棍の打撃と相きつ抗する大熱戰を豫悟して恐ろしきばかりの必勝の意氣にナインの意氣は、打ちふるふばかりの緊張をみせて、第五回全鮮野球大爭霸戰第三日—一日の京城運動場は午前九時といふにすでに昂奮の氣、邊りを拂てゐた。四日間の雨雲はなはだ綺麗に晴つて、開戰間近いさゝか興奮してファンも選手も感じてゐたがゲーム開始の頃に至るや輝ける新秋の陽はこゝろよくグラウンドを照らし初めた。野頭を承る慶熙軍、新義州と共に入場すれば早くも場を埋めた觀衆は萬雷の拍手をもつて之を迎へ攻守戰の一投一打に、拍手の波は益々大高潮し、花の如くけんらんたる試合の展開には、觀衆ことごとく魅了せられて、ある時は怒濤の如き歡聲を送り、ある時は靜寂の底に沈まる沈默を迎へて、一進一退白熱的せん光しきりにひらめいていつた。夕刊締切りまでの成績は左の通りである（寫眞は慶熙對新義州戰）

兩軍相伯仲

慶熙の寵新義州商業試合、前年度選手權チーム慶熙倶樂部對は午後一時二十分、大井手（球）福島西川三氏審判の下に慶熙先攻で開始

一回（慶熙）二死後鍾城二遊間安打に出で二盗したが、京田の遊ゴロを野手よくつかんで入らず（新義州）一死後朴二遊間安打に出たが藤田捕手の頭上にファウルして朴と併殺さる（兩軍ゼロ）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
慶熙（先攻）	0	4	3	0	1	0	1	0	0			9
新義州	0	0	2	1	0	0	0	0	1			4

ルーマニア 調印を通達

【ロンドン新一日發聯合】ユーゴースラビヤ並にルーマニヤ兩國は戰爭不戰條約に調印する意思ある旨を通達しきたつた

全鮮野球爭霸戰 明日（二日）決勝戰 組合せは朝刊で發表 於京城球場

五千五百屯級の 連絡船二隻を建造
經費六百萬圓を豫算に計上
森澤船舶課長語る

【釜山特電】內鮮連絡船改善へ參列のため今朝（一日朝）釜山を通過京城へ向つた鐵道省の森澤船舶課長は問題となつてゐる關釜連絡船の改造について語る

現在の三千六百トン級の連絡船を改造して五千五百トン級の大型船にすることは鐵道省でもその必要を認めて二隻の建造六百萬圓を計上し議會へ提出して協賛を得れば直に實行することになつてゐる、六百萬圓の建造費は特別會計支出であるから議會で削られるやうなことはあるまいと思はれる、當局で關釜間の連絡を圓滑にするため五年前に今の連絡船を設計した際は三千六百噸級で十ケ年は差支なしと先を見こしてつくつたものであるが最近の關釜間の連絡がにはかに激増しこの状態で進んでゆくときは鐵道の連絡施設の方がおくれて圓滑を缺くほどで內地と朝鮮の交通が増加する狀態は驚くべきものである今度新造さるべき五千五百噸級の連絡船の設計はまだ纏まつたものではないが舊式の蒸氣機關を廢し最新式のデーゼルエンジンに改め三等客一千四百名、一二等合計で一千五百名くらゐを收容することになる豫定で、航海は旅客の多い夜の航海に當てられるはずである、大型船の建造に伴つて各山陽線その他の施設についても船が大型になればそれだけ吃水も深くなり各種の點に研究する必要があつてこの點について總督府當局と打合せをしたいと思つてゐる

辭令（三十日附）

任府理事官（七等）（慶北）道屬 武田 長三 慶尙北道在勤を命す

（三十一日附）

任府事務官 資局土地改良部技手 後藤 積 任府郡守（十等）慶北慶州郡在勤を命ず 專賣局屬事務官 島田 博

依願免本官 前理事官 朴 贊 勳 府理事官 武田 長三

本社辭令（九月一日付）

理事 金 尙 會 毎日申報編輯部長を命す 京城日報編輯局長理事 笠神 志都延 毎日申報編輯部顧問を命す

……人……

◇上田政親氏（慶南土木課長）一日朝七時入城朝鮮ホテル

◇寺木政親氏（內閣通信社支店長）同上

◇重田一二三氏（鐵道局參事）同上

◇小野拓氏（平壤日本製紙專務）同上▲三浦計哲三氏（同會社）同上▲尾辻日出人氏（專賣局文書主任）一日夜退城の筈

◇福原俊丸氏（朝鮮鐵道副社長）三日夜退城の豫定

◇滝谷總治氏（朝鮮鋼管課長）御任挨拶のため一日本社來訪

◇古庄逸夫氏（京畿道財務部長）歐米視察より歸朝挨拶の爲め一日本社來訪

◇加藤敬三郎氏（朝鮮銀行總裁）三日朝入城四十分京城着列車入城の筈

◇木本房太郎氏（朝鮮鐵道專務）四日朝入城の豫定

◇小林正直氏（三井物產常務）一日平壤着、二日夜入城の豫定

◇大村鐵道局長 一日午後十時五十分發咸興以北の水害狀況視察

◇非上清氏（朝鮮銀行理事）新任挨拶のため一日本社來訪

◇松原純一氏（朝鮮銀行理事）新任挨拶のため一日本社來訪

無私めがね

東京政界の不平組が第五黨組織を企てゝ居る。床次氏はよかつたネ。

新黨二十五名となる。床次さんも交涉團體を成すだけの實力があつたことはこれで分つた。どうだ分つたか。

鬮で鐘と鉦を打つての説法者に、いやでも會ふといふ奴はばかだらうぢやないか。

上海で共產黨狩とはどうやら撥いた種を刈る時が來たらしい。

妖鬼流血錄 【5】
長谷川伸 作
木村哲二 ……
伊藤幾久造 畫

惡鬼江戸へ下る（1）

腰はかはる水掻きのおせん八萬二千石の殿に、折つて廻きの足蹟を見せたその翌る年の春だ。

黑羽二重の紋付の着流し、大きな編笠に顏をかくした武士が、東海道を下りの道中、三島から箱根の山中へかゝつた。

上りにはシチやかましい關所も下りには何の調べもない。悠々と頂を越して、險阻な山路を一氣に小田原まで延す心算なのに陽はすでに山の端に入りかゝつてゐる。若葉が新芽を競ふかのやうに、すくすくと萌えてゐる。それが西陽を浴びて殊に美しい。

と見る、武士の行く手の路端に、荷を背負つた若い男女が二人休んでゐて、男が能豆の蹄間に無器用な手つきで煙草をつめるのを、女が燧石をカチ〳〵させてやると

した。向けに倒れてゐる女の懷で、血刀を丹念に拭いて鞘に納めると、兩手にひとつづつ煙管を攫んで引きずつて、傍の杉林の中へ投り込む。そして悠々と歩きはじめた小路の一節が、さも愉快さうに樹蔭の下から流れて出る。

畑、川端、と過ぎて、湯本まで來ると、日はいよ〳〵暮れかかる。小松屋といふ休茶屋、もう仕舞ひはじめたその店先きで、醉ひどれ武士が二人、何やら口々にわめいてゐた。

それを見ると、武士は茶店へは入らず、傍にすつと立つてゐる松の大木のかげにかくれて、しばらく樣子を見る。

『これ町人、本人が踊りたがつてゐるのに、なぜもう一度踊らせぬ……』

『馬鹿の裸踊りは江戸でも滅多には見られぬわ、踊らせろといふになぜ踊らせぬ……』

醉ひどれの顏には、丸々と肥つた、口の下つた口の大きい、子供のやうでもあるし、大人とも思はれる男が眞裸になつて、今にも踊りだしかねない氣配。それをしつかりとだきしめてゐるのは、男盛りの三十二三か、職人風の色の浅黑い男だ。

『お武家さま、こんな馬鹿な野郎を相手に、飛ねく〳〵お踊りなさるのは、あんまり殺生ぢやアござんせんか……』恨みの色に耐らえきれない怒りをふくんでいふ。

『何ツ、おのれ、殺生だとぬかしたな……』

醉ひどれ武士の一人、大刀を杖によろ〳〵と立ち上つた。

いふ睨どさで、喋々喃々してゐた。

それが眼に入ると、武士の眼は異樣に光つた。山路に人の往來も絶えて、樹々に囀る鳥の聲ばかりが喧しい。

二人の傍に近寄つた武士、

『百姓……』と呼びた聲をかける

『へエ……』思ひかけざる人に聲をかけられて、二人はすくなからず狼狽したらしい。慌てゝ立上り顏す

『夫婦か……』武士はたつた一言、この短い問も、二人の耳には氣味惡く響く。

『へエ……これから夫婦になりますので……』

この男案外に正直者だ。

『と申すわけではござゐませんが『祝言か……』

へヘ……仲人してくれる人がございまして……』

云ひかけた次の瞬間、男は『わツ』と呻いて倒れた。右の肩から腰へかけて、深く浴せかけられたのだ。

『ひい……』

男、腰ぬかして、齒ばかりたてる女の膝に、武士の第二の刀がのびた。

武士は假笑の凄い響を洩らした。

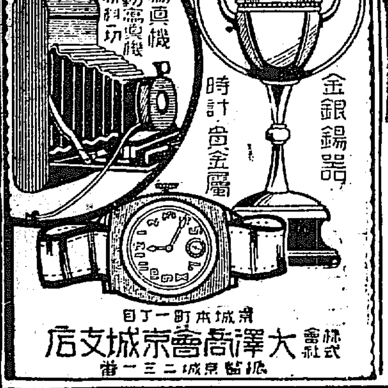
あすの天氣（2）

豫報 曇一時晴

氣溫 正午 二十二度 最低 二十度

氣壓は黃海及朝鮮に高く滿洲方面は低いが北部以は何れも不安定であるが釜山は晴れ其他は曇つてゐるが內鮮北に二百十日は一般に穩やかである明日は晴で不定である

寫眞機 活動寫眞機 及材料一切 時計 貴金屬 金銀錫器 京城本町一丁目 株式會社 大澤商會京城支店 振替京城二三一一番



月經 特殊流經劑 レスノリン 月經閉止四五ケ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の効力を有す 價 一瓶 參圓五拾錢 送料 朝鮮四拾五錢 説明書三錢切手郵申越あり次第送呈 大阪市北區曾根崎二丁目 發賣元 常盤藥院 電話堀川六三四番 振替大阪六三四番（各地有名藥店にあり品切の節は本院に直接御注文を乞ふ）

院長 醫學士 村上龍藏 內科 小兒科 村上病院 京城府永樂町一丁目（專賣局前） 電話本局 病院 六一三番 自宅 三五六七番

信託 曠古の御大典を永へに記念すべき最も有利な信託を御勸め致します 指定金錢信託 金額 百圓以上 期間 一ケ年以上 豫想配當率年八分（有說案內進呈） 朝鮮土地經營株式會社 京城府南大門通五ノ四 電話本局 七九六番

京城電機學校 豫科、本科、生徒募集 小學校卒業無試驗入學 京城府古市町 電話本局二三二一番

京城自動車講習所 自動車營業有望利益多々●學則進呈● 黃金町六丁目 電話 生徒大募集●自動車運轉手養成一ケ月卒業●學費低廉●成功者多數

▽第二十八回日土講習會開講 左の科目に就いて來る九月八日より開講。申込者は至急に事務所に申込まれたし 本科 代數學の考へ方解き方 幾何學の考へ方解き方 三角法の考へ方解き方 國文の考へ方解き方 英文の考へ方解き方 作文の考へ方作り方 初歩科 幾何初步學の考へ方解き方 代數初步學の考へ方解き方 文檢國漢文科 藤森良藏・塚本哲三・平川仲五郎・平川忠太 日土講習會 東京神田區一ツ橋通

俄然！民政黨內部に大分解作用の兆現る

憲政會系の不平組が脫黨して第四黨樹立の運動

【東京電話】床次氏の新黨組織により民政黨は甚だしき影響を受け更に動搖を來すべしといはれてゐる、卽ち同黨憲政系はすでに二十餘名床次氏の傘下に走りなほ脫黨者を見るかも知れぬといはれてゐるがその他に新組織派不平組と稱せらるる小寺謙吉、田中善立、齋藤隆夫、小泉策太郎氏等は第四黨を組織して政界の刷新をはからんと過般來極密裡に畫策し、來る五日頃を以つて計畫を發表すべしとされてゐる、右計畫によれば第四黨は國に憲政系代議士を糾合しうべしとしてゐるが中にはまづ黨內の改革運動を起こしたる上その目的を達すれば可なりとの意見を抱くものすらありいよいよこの脫黨までにはなほ相當の曲折を免れぬとするものもある

行詰った現下の政局を打開

新時代の政治への第一步　小寺謙吉氏語る

【東京電話】第五黨組織の噂ある小寺謙吉氏は語る

我々の主張は二十年來一貫して何等變るところなく憲政會創立當時より民政黨の今日に至るまで同志と共に其の實現に努めて來た今日、民政黨憲政系內に政黨主義と官僚主義の對立があると傳へられてゐるのも畢竟我々が其の主張を通さん爲めに正しく戰を續けて來た證左である政界の現狀を正視すれば各方面行詰りだらけで內政と言はず外交と言はず我々の不滿とするところは頗る多い、この行詰つた政局を打開し以て國民の信望に沿ふた政治を行ふことが卽ち我々の主張であり、昨今民政黨內に不平組ありて脫黨すると傳へられてゐるが其の不平不滿と云ふのも僭稱沈滯せる時局の打開が目的である、露骨に言へば民政黨の活動不活潑を排除せんとするにあることの行き詰つた政局を打開せねば勿論新時代に沿ふた政治を行ふことは望めないのである

他黨の事は想像出來ぬ

島田幹事長談

【東京一日發電】島田幹事長は一日午前九時首相と會見民政黨內統一問題につき憤慨を禁じ氏は語る

民政黨第二次分裂問題はどの程度まで事實か分らぬがその傾向のあることは想像出來る、斯る原因は濱口總裁が偉張充分ならず黨內の統制に色々と不便な爲め領袖の意志疎通を缺き互に疑心暗鬼を生み結果に紛みを來したものと思ふ統制に缺陷のある黨は當然たどるべき運命であらう實際どう落ちつくか他黨のことだから豫測は出來ない、この結果民政黨が加藤總裁時代の堅實さに歸るか、又々四分五裂して收拾すべからざるものとなるか其の成行は非常に興味のあることである

床次氏の脫黨で刺戟され不平勃發

二十餘名の脫黨を見るべく　大動搖を來さん

【東京電報】床次氏の脫黨以來民政黨內の新黨派中ひそかにこれと策動しよりくく協議をこらしつゝあつたことは既報の通りで當時新黨派の脫黨者十數名を見るべしと噂されたところであつたが最近に至り小寺謙吉氏を中心として田中善立、森田茂の三氏はしばしば小寺氏邸に會合して協議をこらしいよいよ脫黨の段取を決定せるもののごとく一方田中隆三氏が最近いよいよ民政黨を脫黨すると共に床次氏の新黨俱樂部に參加するあり、同氏は三十一日鎌倉の別邸に山本達雄男を訪ひ新黨參加のいきさつを說明すると共に同男の今後とるべき態度についても御力說を述べて同男の決意を促すところありしかして田中氏と密接の關係にある小阪順造氏は勿論同じく床次氏の山本男訪問の上のことで結局小阪氏も田中氏と同樣の態度に出づるものとみられてゐる更に降旗元太郎、田口秀雄、戶田由美、山道襄一の四氏は降旗氏邸小泉策太郎氏との關係においてこれまたそれぞれ策動しつゝあり、その他京都、大阪、名古屋、長崎、大分方面においてもそれぞれ個々に策動が試みられてゐると傳へられ、場合によつては近く二十名位の脫黨者をみるべしと觀測さる。しかしてこれ等の策動の原因は新黨派にありては幹部に對する不平派に同志會以來の傳統的不手際がたまたま床次氏の脫黨に刺激され遂にその勃發をみんとするので舊本黨系にありては幹部に對する不平と床次氏に對する同情とに基くもので、その目的は相互に連絡あるものにあらずその目的とするところはひとしく政局打開を試みんとするにありといふ點において一致せるもその實際については未だそれぞれ見るところをことにせる狀態である、卽ち降旗一派はまづ政友俱樂部といふ名稱の下に第四黨的立場にありてしばらく政界の形勢を觀望せんとし、田中隆三氏一派は寧ろ一氣に新黨俱樂部に合流してその新黨たる勢力を增大し以つて政界を牽制するにしかずとなすものゝ如く何れにしても九月五日前後においてこれ等の策動はいよいよ表面にあらはれ來たるべしと觀測されてゐる

本府圖書館開く

朝鮮總督府圖書館は曩に臨時休館および大掃除等の爲休館中の處豫定の通り九月一日よりいよいよ一般の閱覽を開始した

關東軍司令官より謝電

今次朝鮮軍より滿洲に派遣した部隊の歸還に關し關東軍司令官より朝鮮軍司令官あて左の謝電があつた

混成第四十旅團の歸鮮に際し同旅團が在滿中粉骨事に當り克く其の大任を全うせしことを閣下に報告するを光榮とし併せて貴軍の御援助と御懇情とを深謝す

これに對し軍司令官は左の通り返電した

御懇電有難拜受、混成第四十旅團將士の在滿中大過なく任務を了りたるは全く閣下御指導の賜なりと一同深く銘肝、茲に甚深なる敬意と感謝の微衷を表し併せて閣下並貴軍の御武運隆盛を祈る

總督微恙

引籠り靜養中

山梨總督は昨日來微恙なる大腸カタルに罹され發熱があつたので官邸に引籠り城大の岩井、松井兩博士の診療をうけてゐるが今朝來發熱も平熱に復し殆ど回復したが猶數日靜養を要するので二三日間は登廳しないであらうと

豐山地方被害甚大

【咸南豐山特電】水害甚大にして人畜の被害も相當ある見込だが交通杜絕の爲調査困難、警官たり人命救助に努力中

譽れの選手一行けさ京城通過歸東

女子競技に孤軍氣を吐いた人見孃戰蹟を語る

アムステルダムにおける第九回オリムピック大會に出場して、一躍第七位を占めて世界の競技界にショックを與へた陸上競技日本選手を中心にボクシング選手等を加へた一行十四名は（外に陸上競技選手の內、織田、住吉、永谷、三木、津田、沖田、西田、遊佐、古山、木村、南部の十一名は伯大にて別れ）

日佛競技參加のため大連に直行した）早大選手監督山本敦、選三浦東京市體育主事、星野大阪運動課長等附添ひの上、孤軍活躍して女子競技に萬丈の氣を吐いた人見絹枝孃と共に、一日午前九時五十分京城通過一路南行した人見絹枝孃は、星野氏と共に、沙里院まで出迎へた記者にメーンマスト、セカンドマストに、一際に日の丸の旗があがつた當時を追想して頗る感激した面持ちで左の如く語つた

私の成績は勿論豫想したよりいゝ自信してゐたより良かつたので、こうして歸つて來ても、何だくおはづかしくつて、歸つた際なんかしたくないんですが、それでも、せめてセカンドマストに日の丸の旗をあげることが出來たのが、何よりの喜びでした。殊にあの日は織田さんの三段飛びでメーンマストにもひるがへるし、續く日本デーだといふので、淚を流して喜びました。京城からおいでになつてゐた鶴田さん、中野さんなども大變喜んで下さいました殊に

宮田さんなんか、目のうちを眞赤にして泣きながら私の肩を叩いてお目出たうくといはれた時には、私の眼もされるやうな感激をうけました。私の

京城驛通過の選手一行

敗因は御承知の際に、カナダの選手と衝突してスパイクされた傷で、足の甲に、二つ穴があきましたので、すつかり力を削がれたのでした。私は尙、撥土で來して、この結果を知ると共に今度はもつとくく多くの人と一しよに出場して、日本の正しいレベルを世界に誇示したいと思つてゐます。こんどのオリムピックで最もすぐれてみえたのは、カナダの選手で殊にボールゲームのチームがフランスに來てみましたが、それをみても、カナダの女子體育界の選抜たるさまがうかゞわれて恐ろしく

今後も充分期待すべき國だと思ひました。イギリスが一昨年のゴールデンブルグの時からみて存外レベルが上がつてゐないのも不思議に思ひました。然し選手として出場した人々以外にでも選手級の人がいくらでもあるといふことは大變心強いことで、この點は、わが國はいさゝか心細いと存じます。

技界の日本の位置はすばらしいものにありませう。」

女子の選手にすぐれた人が多いのですから野球などもうんと研究しうんと練習されてこの次には出場されたいものです一般の競技は得點十點といふ豫想が十八點も得たのですから、豫想外の成功でした。この點はアメリカですから、その時は選手もうんと派されるし、陸上競技界の日本の位置はすばらしいものにありませう。」

日本は、トラックの競技を、思つた通り發露しました、今後はトラックにベストをつくすことです。殊に中距離には一層の力を打ち込むことが必要で中距離のわが國の驗いことはお話になりません、四百米は、もう全くスプリントで、中距離に數へることは昔の話です。四百米ランナー即ち二百米ランナーです。この點は充分研究せねばなりますまい。とに角日本としてはうれしい凱旋ですが、私のためには、いさゝか淋しさが殘つてゐます——」

なほ、山本早大陸上監督は語る

イギリスとのゲームはまけましたが

敗因は勿論トラックにありますが、も一つは汽車でゆられていつて休養の間がなかつたことも原因の一つです。しかしたしかに今の實力ではイギリスが强かつた譯です。今後イギリスと私の方との陸上競技部は大いに聯絡戰をするつもりで明後年はイギリスから選拔してくるはずです

鐵道聯絡會議出席の爲め來城した滿鐵委員の一行

北鮮の水害

被害の程度續々判明　總督府に達した報告

咸南の被害

【咸南知事發內務局着電】洪原郡においては卅六日以降豪雨引續き洪原川氾濫し永和面全部浸水甚だしく交通杜絕洪北ケ所附近流失五ケ所、洪原邑內およびその附近浸水約二千戶、流失三千戶、死者五名、家畜の死亡流失多數の見込、卅九日罹災者六千名に達し臨時郡廳員全部出動救濟措置を講じつゝあるが、以上は通信杜絕のため漸く報告し來る

【咸南警察部長發警務局着電】端川郡卅日豪雨のため二十九日洪原邑附近西大川堤防決潰したちまち邑內および洪原邑二面を泥海と化し浸水家屋二千百餘戶におよび死者十、行方不明十、負傷者六十三、住家の流失七十七、全壞十七、半壞六十、その他の建物流失百三十八、全壞百十三、半壞三十九、家畜（ブタ）六百五十頭の歿死を見たるを以て洪原署は警官總出動に努め消防組を指揮し避難救濟を行ひ、炊出し救助し翌三十日に至り避難民を學校二ケ所に收容し更に北部より五日間救援避難者に對し救助をすることとした、なほ三十日夜水減じ現在は殆ど平穩に到る

咸北の被害

【咸北知事發警務局着】によると咸北地方は三十日以來可なりの降雨あり鏡城郡甫山面は稀な被害を受けたことくく流失し南浦面上流水二百五十戶に浸水し耐浸の爲

妾宅で逮捕さる

恩平面の强盜主犯

一味の檢擧から足がつく　西大門署の大捕物

既報、京畿道高陽郡恩平面弘濟外里九六番地方に三十日午前二時三十分頃三人組の强盜押し入り短刀を突きつけ主人を縛して現金百二圓餘を强奪逃亡した事件については所轄西大門署において嚴重なる活動を行つた結果、發生後一時間たらずのうちにその一味である京城府峴底町四五番地崔二龍を峴底洞路上にて逮捕したが、この取調べにより捜査上有力なる手がかりを得、直ちに三十一日午後十一時頃李某府外の雙食を忘れて苦心した結果やうやく、府內漢湖の李氏といへる情婦の家に立ち廻つた高陽郡恩平面弘濟里三四番地二犯にしてこの事件の主犯たる金某（二四）を逮捕、しかして今一日午前一時頃恩平面弘濟里の家に潜伏してゐた逃亡犯を逮捕するに至り、事件發生後四十五時間をもつてことごとく檢擧したのである

大膽な犯行

見當は直ぐついた　原西大門署長語る

一昨朝の西大門署はまつたく喜色に包まれ原署長を訪へば強いて喜びを抑へてさりげなく

事件があつてその犯人を捕へるのは當然のことであまり手柄にもならない、しかし强盜の不屈不撓の活動を思へば實に氣の毒でその連の勤務はかつて謝はねばなるまい、恩平面は雨がふつてゐるが犯行は雨がやんで一時間たらずのうちに行はれてゐるので犯人は府內居住者が雨のやむのを待つて出かけたことが直覺された、その上犯行が大たんなので前科者とにらみ戶口調査の結果見當はすぐについた。しかし、それよりもその

搜査振中郡劍の警備强盜犯人（別項）二名を舉げたことはわれくの職責上前者よりも手柄にすれば大きいといはねばならぬ

（寫眞は前列向つて右より主犯金、共犯崔、朴後列右功績をあげた李崔部巡査と朴巡査）てことごとく檢擧したのである

ゴーリキー氏重態に陷る

【レニングラード卅一日發】ロシアの文豪マキシム、ゴーリキー氏は宿痾感冒肺炎にて臥床中の處病勢增進し三十一日危篤に陷つた

ア機の破片發見

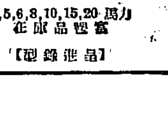
【コペンハーゲン卅日發】當地無線レンテン、ボステン號が接受せるノールウエー報告によれば去る六月十八日イタリヤ號救援のためキングスベーを出發北極に向つたまゝ行衞不明となつた、アムンゼン氏等一行六名の搭乗せるフランス水上飛行機の破片がノルウエーの西岸沖においてノルウエー政府漁船の手で發見されたと

大根、菊、菜類の蟲を一たまりもなく全滅する

專賣特許　イマツ殺蟲劑　各農家に是非必要

本劑はイマツ除取粉の發明で知れた、今井佛國理學博士の發明された、人畜作物には全然無害な粉劑で、井戶水叉は二斗からの水に解かして使へる非常に安價な液で、之を噴霧器叉はわら箒にて、蟲の居る作物にかけると、作物には些しも害を與へず、蟲丈けを直ちに全滅さすといふ、驚くべき效力のある、重寶な專賣特許藥で、各農事試驗場でも推奬してゐるから、是非使用されるがよい。

價格は二十匁入小罐（二斗液分）三十錢、一磅入罐（二石二斗液分）一圓五十錢で全國藥店、肥料店、種物店其他で販賣、品切れの時は代價に小包送料四錢、一磅罐送料四十錢を添へて、大阪市東淀川區三國本町、今井化學研究所へ送金申込

各道郡御指定　總督府

ニノミヤ式石油發動機
ニノミヤ式製粉精米兼用機
同バーチカルポンプ
同セントリヒユーガルポンプ
精米麥製粉機各種
搾搗機各種石破碎機提供

4,5,6,8,10,15,20馬力　常備品庫在

【型錄進呈】

地方特約店募集

京城府西軒洞三二　京城鐵工所　電話龍山四一番
京城驛前　京城鐵工所營業部　電話本局九四一番

皮膚泌尿花柳病　醫學博士　渡邊晉
京城黃金町入口　日本生命前
診察　十二時半マデ及ビ夜間

財團法人　電機學校
創立以來廿一年間輝き經驗に基き最新の施設に依り此種專門學校として東洋無比帝大工學士十五名教授助教授三十餘名及講師七十餘名を有し懇切に教導す
●本校專屬實驗室、機械完備晝夜盛に活用
●機械科新設　夜間豫科一期　電氣科（晝夜豫科二期本科三期）
●本校出身者（卒業者一萬五千八百餘名、學校內外七〇〇餘名は勿論海外まで發展し相當の地位を得て斯界に活躍す）
晝夜共　生徒募集　無試入學
入學申込九月末日限　規則書込次第送附
東京神田錦町
外に別科生　入學隨時

▼家傳　名藥　耳の病
耳の病當家數十年來の秘藥は耳なり、耳鳴、中耳炎、內外耳炎等は一度御試しの程を、キツト全治し下さい
東京府下大森町大通　本家　阿波屋吳服店　電話大森一四八七

株式會社　漢城銀行
本店　京城府南大門通一丁目十四番地
電話光化門長七六〇番
振替口座京城二二〇五番
支店　南大門、東大門、西大門、本町、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町
取締役會長　白完爀
專務取締役　堤永市

鮮產優良品
東洋ハ…セージ
京城本町二　東洋屋

新發明　封筒機　諸袋機
要す●特約店募集●東京府下戶塚三百四十番地
材料節約機械手動式自動式各種説明書二錢切手封入送呈
東京誠幸堂

皮徽科　淋疾　黴毒　生殖器障害
京城明治町二丁目（浪花館東）
塩井醫院
電本二〇九〇

綿　布團綿　中入綿　蒲團　卸小賣
京城本町四丁目　岩見製綿所　電話本局一六〇一番
支店　京城本町二丁目　電話本局六三三番

京城龍山間　一円均一タクシー
京城驛前　平和自動車部
電話本局一八二五番

西島ポンプ
悠紀齋田
御用賜御下命
此ノ優秀機ニシテ
此光榮アリ

七草の投入れ

生花　中島錦泉

秋の訪れをさやかに見せるには秋の七草の投げ入れなどは最もふさはしいものであると思はれます。風になびく萩ずれの響き、秋草の色にうき立つ玉の露などは私共日本人にとつてたまらなく感傷的な心に誘ふものであります。こゝにだしたのは二瓶一器の行き方でありまして、二つのもので一つのまとまつた氣もちを現すものであります。本器は七草のうちの三種を用ひ副器の飾瓶には四種を用ひます。前に松カサを転がしたのは背景を生かすためと秋の色を一層濃くだすためであります

今秋の御大典で 洋装も幾分華美

奥床しい中にも華かに　百圓位でやつと一揃ひ

今年の秋からふゆへかけての流行の婦人洋装はやはり御大典に因んでどうしても奥床しい中にも華やかさがありますし、洋服地は七分が無地物で三分が柄物でありますが無地物のうちでも今秋は御大典に因んで紫色と申しまして、藤色の淡いのが流行しませうが、一般に日本人向きの配合に日本人に似合ふ人は茶色の系統であります、なほその他にグリーン、臙脂色等が流行いたしましたが、一般に秋冬は夏ともがひまして、くすんでをりますもの、今年は特に明るいそして華々しいものが流行いたすやうです、しかしグリーンとか臙脂色はどちらかといへば—

外人向き の色で日本人にはあまり似合ひません。洋服は流行の種類が澤山あつて、形は一年四回變り、一回に市場に出る數が四百種ばかりですから一年には一千六百種類出るのです、和服の方ですと流行は全體の一割位の品物で殆ど固定してをりますが洋服は實に流行が烈しいのです。どの位で婦人の洋服が出來上がるかといひますと、安いのは二十圓からありますが三十五圓位が普通澤山出るのです。それ以上四十五圓、五十圓、贅澤なものは限りなくあります、帽子が六、七圓から十三圓までの處が一番澤山出ます。それに冬はオーバーが入用ですから普通四十圓位が一番出ます。」

既成品と しては六十圓位までありますが、それ以上になりますと限りがありません、ですから一寸和服まで入れて百圓位になると一寸恥かしくない洋装が出來ます。しかし紙サージ程度の物ですれば六十圓位で全部揃ひます。何れにしても和服よりはずつと經濟的になつて、和服は一枚ばかりを着てあるく事が出來ず、自然數が入用になりますが洋服はそれで數たびでも間に合ふのです。ですから決して贅澤なものではなく、近頃は經濟的見地から和服に代る人がふへて來ましたが大へん結構なことゝ思ひます。そして、洋服はどちらかと申しますと長いのよりも短いのが恰好がよいやうに思ひます。西洋人が非常にスタイルがよいといふ感じを與へる一つとして、短くきるといふを念頭において居るからです。」

洋装と 蔭繪

日本婦人の意匠と配合

洋服 の意匠配合の研究に一番大切でまた一般に目のつき易いものは陰繪でございます。先づ洋装の婦人が二三町先をあるいてをられるのをこちらから見たとしました時先方の人の顔や衣物の柄、布地等は少しも分らないとしてもその人全體としてアウトラインは目に入ります。即ち帽子のアウトライン、胴、スカート、靴の外觀が目に映るはずです。このアウトラインを一色に塗つてみますとそこに現れるものは陰繪なのでございます。そこで丈の高い瘦形の人のは細長いシルエットが見え肥た丈の低い人のは丸々としたものに又その人に合つた様に上手に衣物をつけてる方のものは

調和 のよいシルエットが見られるわけでございます。婦人にも一目で分るこの全體の形を少しでも感じのよいものにするのがこの研究の要點であります。シルエットを見る時私達は色々幻想から感じをうるものでございます。同じ長さのものでも上下に飾りをした時と左右に飾りをした時は前者は細長く後者は幅廣く見えるのであります。それで着物の人の丈が高く見えにのび後者のよりも丈が高く見えて居るのです。そこで私達一般日本婦人の様に背の低いものは出來るだけ前者にならつて上下へ伸びた飾りをつける様にしなければなりません。

帽子 も市販のつばの下つたものはさほど寸丈に自信のある人でない限り用ひられません一般につばの小さい山の高いものを選ぶ方が無難でございます。

靴 も市販で飾りの大きくついてをりますものは足を短く見せます私達にはパンプ式の長く出て居るのが足を美しく長く見せて適當であります。殊に洋装は顔のタイプによつて異へねばなりませんからどれでも選んでよいといふわけには參らないのです。御母樣で子供らしいのを着たり子供が御母樣みたいた型を着たならば滑稽です。その基礎となる型を大別して

A、婦人型（優美型、母性型）

B、男性的型（スポーツ型、理智型）

にわけますがA型は全體として優しい感があり飾りも可成りあたらしい布地も軟く柔かいものを主として用ひます。御茶の時の着物や夜會服には主としてこの型を應用しますがこのタイプの着物の似合ふ人は日常の活動着にも木綿地や麻地を用ふる場合でもA型を應用してかまひませぬ然し一般としてはB型がいはゆる活動的な運動的なものでありますが米國でも正式でない夜會の場合にはスポーツ型のものが流行しております。總てその人の趣味性がこの洋装の上に現れ他人と同じな衣物を着るといふ事は恥しい事になつております（在米洋装研究家渡田八重子女史通信）

深い海の「恐ろしい怪物」

甲羅のない大蟹　鬼瓦のような蟹

海は陸の三倍もある——といふ關係からでもありますまいが海に住む動物は陸上の動物よりも大きな動物が澤山住んでをります。若われ〱の目の前に次ぎのやうな動物がにゆつと頭を出したらどんなに驚かされる事でせう。すなはち先づ

やさば

これは一名おさかめとも呼ばれます。主として南洋方面に産する恐ろしく大きな蟹であります。脚の長さ一丈近くもあり、おまけに鬼瓦のやうに丁の字形をしており、蟹といつたなら必ず甲羅がありそうなものですが此に住むすつぽんのやうに背中がぶく〱してをり尻尾の方から尾の方へ筋が出來てをります。脚が張つて兩足が開いてゐるので丁度化粧まはしをした大角力のやうです。游ぎが上手で時々小蒸汽船邊りへやつて來る事があります。」

しゆもざめ

撞木鮫と書きます。形が鐘を叩く撞木のやうに丁の字形をしており、ます。頭は丸く細長く眼が兩方に長く突き出てゐるので丁字形に見えるのです。口は三ケ月形で腹部の方についております。二丈にもおよぶ撞木鮫がうよ〱らいでゐる姿は思つてもぞつとするではありませんか。」

たらばかに

北海道からは蟹が澤山捕れて毎年莫大な利益が得られます蟹の罐詰にされるのが、この鱈場蟹なのです。鱈の澤山集まる處に住んでをりますので、この名がついてゐるのです。この蟹は大變大きく甲羅もあり、兩足を伸ばすと四尺五寸位にもおよび、重さは一貫五六百匁程ります。」

うみわに

鰐は普通川に住んでゐるものですが、なほ海に住んでゐるものもあります、濠洲には二丈位の海鰐がをり、水をのむ爲に川口へやつて來て陸上動物でもみると力の強い尻つ尾でハリ倒して水の中へ引込みます。もし蟹と鰐とで戰爭を始めたらさためし物凄い戰ひとなりませう。龍は鰐を美化して描いたものだといひますが、本當に龍虎相戰ふ有様が見たいものですね。なほこの外に大きいがおとなしい鯨や恐ろしい鱶等がをりますがこの位の處でおきませう。

みんな間違ひ（五）

深山晃作　櫻井紅風畫

「赤ひげがイワンなら圧さんも赤ひげだ——どうもをかしいなア」郵便屋は口の中で幾度もそれを繰返して考へました。でも足は自然に赤ひげ圧さんのあとを追ひかけてゐるのでした。やつと赤ひげ圧さんに追ひついた郵便屋は、圧さんの赤ひげを見て、見れば見るほど間違つてゐるのだと思ひました。圧さんの赤ひげはどうしてもイワン爺さんのひげでなければならないと思つたのです。といふわけは圧さんの赤ひげが、それほどロシヤ人のひげによく似てゐたのです「照たア、照たぞう」赤ひげ圧さんはなほも腰をふりしぼつて呼ぶのでした。子熊もなかなか早く逃げました。エゾもよく逃げました

その頃イワン爺さんはまだペチカの掃除をしてゐましたが、赤ひげ圧さんの聲を聞くと、ペチカの上の蓋を取りつぱなしにしたまゝで、鐵砲を持つて外へ飛び出しました、けれどもイワン爺さんもそゝつかしやでした、彈丸のつまつてない鐵砲を持ち出したのです。山の方からはエゾが子熊を追ひかけて、その又あとから郵便屋が赤ひげ圧さんを追ひかけて來ましたそこでイワン爺さんは木の切り株のところへ鐵砲の銃口を當てゝつて、たつた一發で子熊を射止めてやらうと待ち構へてゐました。「駄目だ、駄目だ、生捕りだ、生捕りにするんだよ、イワン爺さん」と赤ひげ圧さんは、あわてゝ手を振りました。その間に子熊はドン〱イワン爺さんの前を素通りして、爺さんの家へ飛び込んで、掃除中のペチカの上の口から中へはいつてしまひました」「ヤア家の中へはいつたぞ、子熊お戸締ひしたぞ」三人は口々に叫びながら、イワン爺さんの家へドヤ〱と驅けこみました。「はアてね、子熊はゐないね」三人は又揃つて首をかしげました

十歳前後には死亡率が少い

注意を要するのは廿歳前後

日本における乳兒の死亡率の高いことは世界にはづかしい位置にあるのであるが、なほ五六歳以後においてはどんな成績であるかを調べると、次ぎのやうな統計に示されてゐる。即ち肥七ヶ國における五歳前後、十歳前後、廿歳の死亡率男女別にして

○男子

	日	瑞	米	伊	獨	英	佛
五歳前後	五	七	六	九	六	五	五
十歳前後	三	四	二	三	三	二	三
廿歳前後	九	八	七	七	五	五	七

○女子

	日	瑞	米	伊	獨	英	佛
五歳前後	五	七	六	七	六	五	五
十歳前後	三	三	二	二	二	二	二
廿歳前後	八	六	八	六	五	五	七

右の表によつて分る如く、各國を通じ、又男女共に五六歳の頃に多かつた死亡率は十歳前後において少く、樂觀してよい程度になるが、更に二十歳前後に至つては再びそれが殖える事が認識される、尤も右の表は大略のところを記したものであるから餘程には、はれない點であるが、五六歳頃と二十歳頃とを比較してみると、一たいに二十歳前後の方に死亡率の多い事も

悪い癖 生水を飲む

井戸の水一ミリ中に平均四千六百の細菌

この頃の様に暑氣がはげしい時には自然咽喉がかはく從つてわれわれは水を飲みたがる。水といつても生水をかぶ〱やりたがる。しかし生水は一般に滋養が多いから體のためによろしいとはいつても、それは生水そのものが害をおよぼさない場合のことであつて、生水には往々にしてわれ〱の體に害をおよぼす細菌が澤山まじつてゐるから

危險 なのである。凡そ生水にはどの位の細菌があるかを調べると、普通の掘井戸の水には一ミリリットル（約二十滴）の中に平均四千六百卅二個もある。少いものでも二百個はある。最良のものに到つては十萬以上あり、五百個程度の細菌のある井戸は全部の井戸の一割にも當たらない。水道の水の一ミリリットル中にても一千以上の細菌があるのである。この細菌といふのは必ずしも全部有害なものではないが、たとひ一個の細菌に作用されても病は蔓延する事になるのであるから、生水を飲むといけない。腹をこはすといふ事になるのである。ついでに井戸の種類、主として汲井戸と有蓋井戸にポンプを仕かけたものにおける細菌數を

比較 すると前者の方の水一ミリリットル中に一萬二千三百個以上、後者には平均一千九百個以上、即ち前者の六分の一に減ずることによつて見ても、撥水裝置のものは細菌數大をさまたげると見てよい譯である。なほ鑿閉式（のものならば最もそれが撥防として成績がよい譯になるは肝心が肝要といはねばなるまい

西洋梨の 撰び方

和梨と洋梨の話

梨には和梨と洋梨との區別があります。和梨の中で最も優良なのは二十世紀といふ種類ですこれは外皮は淡綠黄色で大へん見事です。

栽培法 がむつかしいので産額も高い品種であります。但奈良縣と神奈川縣等が主となつてをります、主産地としては鳥取縣と奈良縣とでは岡山縣、勝利、興津などいろいろの品種がつけられてをりますが、要するに廿世紀系統のもので、和梨の中で最も一般的なのは長十郎梨です。これは神奈川縣が主産地で神奈川縣のそれは特に富士梨ととなへてをります、富士梨は袋かけをしないので、一寸見かけはよくありませんが、味のよい點で、殆ど全國的にひろまつてをります。なほ支那梨で鴨梨（ライヤンツーリー）といふのがありますが、芳香、美味の點が、どつかといへば秋の果物といふべきであります。次ぎに

洋梨は 後熟性で肉質が柔軟果汁の豐富な點他の梨のお上ばぬ特長を持つておりますが、よく熟してゐないのをうつてゐる事がありますから充分熟べて買はねばいけません、即ち木からもぎたてのものは駄目です。適當の溫度を保存して置けば果肉が軟かになり果汁が糖化しますからその時期を見てたべるべきです。後熟したものは外皮が黄色になり柔かになつてをります。なほ種類は中部以上に入れて冷やした味が喜ばれますが、これにはミとしてブレコース種、バートレット種、秋口にはヂュセス・ダングレーム種が出廻ります。

JODK（京城放送局）

九月二日（日曜日）

午後〇、三〇　氣象概況各地天氣實況

同一、〇〇　落語『調合』　柳亭　燕路

同二、〇〇　ニュース

同四、〇〇　全鮮野球爭覇戰中繼放送　決勝戰

同六、三〇　童話『内地のお土産』　渕口　良光

同七、〇〇　講演『旅人の心得』　鳴島　敢

同七、三〇　軍談『播大隊長』　大阪　大島　一兵

歌舞伎だんまりと囃色　鎌谷　四郎、高田　柳正
囃子入　望月太喜之助外

端唄數番　大阪　堀口小満勝
囃子入　常磐津社中、望月太喜之助社中

八、四〇　ニュース

八、五五　劇　木則讃　井白南原作『ルイ十六世』

西道短歌　南道短歌　李　圓　璟
合唱　李　玉　花、金　香　蘭

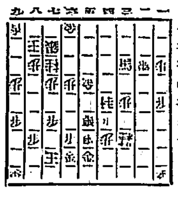
九、五〇　時報天氣豫報、翌日プログラム發表

將棋新手合（五）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　渡邊木將棋所

香落番　香円交　△六段　坂田一郎（東京）　▲三段　湖口義雄（東京）

（圖は前號指了の局面）



▽指手續

持駒　一　▲湖口氏　飛角歩　△坂田氏　飛歩歩歩歩

△二八飛▲二九歩△三八飛成▲三九歩△同龍▲四三馬△四八歩成▲同銀△同成桂▲同金△同龍▲五八歩△五七歩▲六一馬（以下次號）

（渡邊木七段講評）

（上手）二八飛と打つて攻勢に轉ずるのは、當然の攻め手である

（下手）二九歩と打つ手は面白くない此處は四七銀と引いて堅く持く處である。

（上手）五七歩と攻めるのは堅い手である。

（下手）六一馬と切るのは、已む得ない手である

列車時刻表

昭和二年十一月一日改正

价川鐵道株式會社

下り

列車番號	11	1	3	5	21	7
接續		釜山ヨリ 急 7·58 / 定州ヨリ 混 8·24	平壤ヨリ 混 10·00 10·38	奉天ヨリ 急 12·22	安東ヨリ 混 2·34 / 新義州ヨリ 混 3·46	釜山ヨリ 急 5·44
新安州 發		前 8·30	前 11·15	後 12·50	後 3·53	後 6·15
安州 着		8·49	11·34	1·09	4·09	6·34
安州 發		8·51	11·35	1·11	4·12	6·35
北松里 發		9·05	11·51	1·27	4·29	6·51
龍興里 發		9·31	後 12·12	1·48	4·50	7·12
院興里 發		9·50	12·30	2·07	5·05	7·30
价川 着		10·17	12·57	2·34	5·35	7·57
价川 發	前 8·05	11·00	1·15	4·30		
雲興里 發	8·15	11·10	1·25	4·40		
泉洞 着	8·20	11·24	1·39	4·59		

上り

列車番號	2	4	10	20	6	8
泉洞 發		前 8·30	前 11·35		後 1·54	後 5·05
雲興里 發		8·54	11·51		2·09	5·24
价川 着		9·03	後 12·03		2·18	5·33
价川 發	前 8·00	9·20		後 1·00	3·20	6·25
院興里 發	8·28	9·49		1·25	3·51	6·53
龍興里 發	8·51	10·12		1·51	4·12	7·10
北松里 發	9·04	10·29		2·08	4·30	7·33
安州 着	9·24	10·44		2·23	4·45	7·48
安州 發	9·25	10·46		2·25	4·47	7·49
新安州 着	9·44	11·05		2·44	5·05	8·05
接續	安東行 混 10·46 11·08	釜山行 急 12·25		平壤行 混 2·55 / 定州行 混 3·50	奉天行 急 5·47 / 釜山行 急 6·47	新義州行 混 9·20 / 釜山行 急 10·17

景品附賣出

景品　三越特製　文化前掛　フジ　ツウ　醤油小樽壹挺ニ　壹枚宛進呈

期間　昭和三年九月十日ヨリ同　年十二月卅一日マデ

風味絶佳　金剛サイダー
淸凉飲料　カスミシトロン

本町一丁目
朝鮮飲料合資會社
電話六六八番

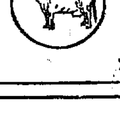
魚釣具　投網

朝鮮水産共進會銅牌受領
朝鮮副業共進會銀牌受領
御小賣共御申越次第定價表進呈

京城水標町二丁目
吉備商會
電話本局三一四番
振替京城四三一八番

デカンショ
デカンショで
君への土産
牛乳石鹸
五色酒

ホーサンス
牛乳石鹸



H.S.56

ミツルクの王は
ワシミルク

これがパパ？
幼かりし頃のパパも
ホワシミルク!!

親も子も達者に育つ
ワシミルク
いつも變らぬ品質新鮮
滋養は豐富
消化は容易に
母乳代用として完全無二
創業西暦千八百五十七年

藥店食料品店にあり

E. 104

ほまれみそ

野田醤油株式會社
朝鮮支店

久能木式　石油厨爐

專賣特許（歐米品中最古の歴史を有する）

定價　上ニッケル製二號形　金拾六圓、同三號形　金拾壹圓（附屬品共）

一、久能木式は皆さんの御見となり各階級（官界に在りては道知事閣下を始め各課所長諸官）を通じ御愛用を添ふするのであります品質の純良にして販路盛なれば諸方に類造品の出るのが當であります朝鮮にも久能木式と見違へる様な類造品を販賣する方があります其の注意に欺かれ久能木式と思つて買ひ求め後日悔せられぬ様に御注意を願ひます

一、久能木式を朝鮮の一部に御紹介以來四ケ年の實績に依つて全鮮南北の四ケ道及び慶北の大邱では石油厨爐の王である事を認められる樣になつたので類造品が出たのであります

一、久能木式の偉高火力では硝子が焔々と燃へるのと石油が少く入るのが他品と違い點隔のある特長であります

それですから石油厨爐を賣る者が來た時は先づ硝子を燃やさせて試驗すれば立どころにはし悪しが分ります折角御求め所の際ですから深甚の御留意を願ひます

一、石油厨爐で專賣特許品は現在では久能木式だけですから御承知置を願ひます

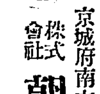
販賣所在地

朝鮮元賣捌店　吉岡定男商店
全北群山府（電一〇〇五）振京一三、一〇五

京仁　岡村商店　　鐵道部給所
光州　増田分店　　群山　長谷川商店
全州　栗躍洋品店　平壤　虎屋
江景　小切間商店　公州　古賀商店
群山　家田支店　　大田　土井深岡店

京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三一七四番）
内科胃腸科　醫師經綱
北島醫院

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地



株式會社　朝鮮商業銀行
頭取　朴　榮　喆
副頭取　和田　一郎

支店　京城鍾路、同南大門外、同本町二丁目、同東大門、龍山、仁川、平澤、和川、群山、全州、大邱、沙里院、新義州、平壤、大田、元山、鎭南浦、釜山、出張所

歐洲の紡績と生産費（二）

過去と將來

「イギリス紡績の衰退は的原因は多々あるが最も大きな原因は生産費が高いと云ふことにある」

この點に關しマンチェスター紡績同業會幹部（ピアース氏）は昨年末から本年初めにかけ三ケ月間ヨーロッパ大陸諸國の紡績を回覽し賃銀、勞働時間、原價計算法、仕上、加工法其他につき詳細に調査し、その結果を最近浩瀚な報告書として發表した、この内にはランカシアにとり頗る分と耳の痛い點もあるが又大に參考となる點もある。以下はその報告の概要である。」

「一余（ピアース氏）が歴訪した各國はベルギー、オランダ、ドイツ、スイス、イタリー、オーストリア、チエッコスロヴアキア及びフランスで、訪問の目的はこれ等諸國に於ける紡績界に就て種々の資料を蒐め、これ等の資料より見て果して大陸諸國がランカシアの米棉紡織工業に指抗し得るや否やを研究するにある。」

「先づ順序として過去十五ケ年に世界の紡錘がどの位増加したかを見るにアジアに於て約九百二十萬錘増えた。これ等の諸國では勞働時間が長く、且つすべてリング紡錘である爲めその生産能力はランカシアの二千七百萬錘に匹敵するものである。」

「一方ヨーロッパを見ると紡錘は増加してゐるが之れと反對に勞働時間が短縮されてゐるから生産高は大して増加せず同じ所に足踏みをしてゐる状態である以上の如き次第で大戰前の綿糸布大輸出國の紡績並びに織布の生産能力には大した進展を見ず却つて戰前輸入國であつた國々の生産能力が激増してゐる。而も昔日の輸出國であつたイギリス及び歐大國では直接間接の税金が戰前に比べ三倍にもなり、且つ工場法の規定も厳重となり彼此相俟つて逐年生産費を高くしてゐるのである。」

最近の降雨に惠まれ 千四百萬石を豫想 前年に比し三百萬石を減收か

本年は水稻の植付期から出穗期の八月末にかけ大旱魃で、植付不能田約十二三萬町歩、植付後枯死又は收穫三割以下に減じた個所十四五萬町歩に達し、その他旱魃のため平年作に達しない場所も多數あるので、今年の朝鮮における米の收穫は非常に減收するが如くいはれてゐる。しかし二十六日以來の降雨は可なり出穗期にある水稻に好影響を與へたので、悲觀でいふが如く減收はない豫想である。しかして一部專門家の豫想では平年作を一千六百萬石として今年は約二百萬石減の一千四百萬石位であらう、と見てゐるが、これを昨年の實收千七百萬石に比較すると三百萬石減收の豫想である現在各道の作況をしめせば左の如し

京畿道	八十萬石の減收
忠北	二十萬石の同
忠南	三十萬石の同
全北	五十萬石の同
全南	昨年と同程度
慶北	八十萬石の減收
慶南	昨年より稍不良
黄海	四十萬石の減收
平南	昨年と同程度
平北	昨年より稍良
江原	昨年より稍不良
咸南	昨年より良
咸北	（但し水害後の状況不明）

尚本年は内地が平年作で昨年より減收し、朝鮮もまた減收の如き有樣なので米價は昨年より高値を呼ぶべき順序にありこれがため地方の購買力は却へつて減殺した今年の方が利益があるとさへ見てゐる

二百十日の天候 鮮内は大體平穩 今後も危險はない

京城測候所觀測

九月一日、二百十日である九月一日の天候如何は大體に於て京城測候所の觀測によれば左の如くである風なく一般に曇りで、釜山は極く少量の降雨があつた、大水害の中心地域南北方は昨日頃に降つただけで本日は曇りである、又低氣壓は北海道附近にあり、北鮮地方は可なり降雨があつた模樣だが日本内地は朝鮮同樣曇天で平穩である、京城の今後の天候は先づ平穩で危險はない模樣であると

平北は好晴 一割增收豫想

【新義州特電】二百十日は好晴で平北一帶は最近前年より約一割增の九十萬石が豫想されてゐる

新銀行令の 預金支拂準備 歡迎されぬ

銀行業者間で問題となつた新銀行令の内容によれば支拂準備金は預金額の一割に限定されることになるらしいが、この限定は特に普通銀行にとつて一種の制約となつてゐる即ち普通銀行の通例準備率を見るに、殖産銀行によつて見るが殖銀の如き大銀行ですら預金の四分弱乃至五分の準備しか持たないものもあり、甚だしきは二分乃至三分の準備でやつてゐる銀行もありしかもこれ等の銀行の手持有價證券は大部分は市場への賣却が困難のので實際の[illegible]

夏枯期で 六月手形交換激減

京城手形交換所八月中の手形交換高は九萬六千八百七十七枚、四千八百五十七萬餘圓で前月中に比し八百四十二枚、八百六萬五千圓の激減で、夏枯閑散振りを如實に示した内譯左の如し　千圓

小切手	[illegible]	[illegible]
爲替手形	[illegible]	[illegible]
約束手形	[illegible]	[illegible]
政府小切手	[illegible]	[illegible]
郵便爲替	[illegible]	[illegible]
公債同利札	[illegible]	[illegible]
雜證券	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

八月不渡增加

京城手形交換所八月中の不渡手形は四十六名七十一枚五萬二千百九十二圓二錢で、前年中に比し七名十二枚三萬二千九百四十九圓二十六錢と何れも增加してゐる

正金建値續騰

【東京電話】正金銀行は一日朝對英米電信建値を二ポイント方引上げ對米電信買四十五ドル二分の一對英同一シル十ペンス二分の一とした

來年度も 恩賜金から 細農低資財源

細農低利資金五百萬圓は本年から五ケ年繼續で支出されることになつてゐるが、本年は差當たり各道で保管する恩賜金の内から百二十萬圓を支出することゝなり、すでに貸出を開始してゐる、しかして昭和四年度以降の資金は一般豫算から支出するか、更に恩賜金から支出するか明かでなかつたが、一般豫算は新規要求額の出し悩みかこれに伴はぬ關係上細農低利資金をこれによることが困難なので明年度の百二十萬圓も本年同樣恩賜金から支出することになつたが、回收不能の際恩賜金から控除するかこれを一般豫算から補塡するかは相當問題になつてゐる模樣であるが主務局たる財務局では回收不能になるやうなことは絶對にないと[illegible]問題にふれることを避けてゐた

日貨排斥に祟られ 上海航路は悲況 朝郵の打撃は大きい

[illegible]六日に仁川へ入港した朝郵上海航路の新羅丸は積荷は僅に[illegible]五トンに過ぎず、往航も僅に過ぎぬ有樣で、近來にない閑散ぶりであつたこれがため朝郵では[illegible]て移入されることになれば現状の不況も多少緩和を見るであらう。不振は常舷線だけでなく支那航路は何れも空船でどの船會社も困つてゐる譯である

朝鮮にも 商工會議所 立案を終る

内地では昭和二年十二月二十八日付商工會議所法の勅令を發布し本年一月からこれを施行して從來の商業會議所は全部商工會議所となつたが、朝鮮でも近年工業の發達を見るに依り商工會議所の必要あるものがあるのに鑑み、當局では商工會議所の立案中であつたが、しかし施としての立案はすでに終り殖産局の大部な網子を作つたが内地はまた全部[illegible]にしてゐる

商銀人事異動

商業銀行では八月卅一日重役會を開き左の人事を決定した
元朝鮮銀行長春支店支配人　井上[illegible]
營業課長を命ず
調査課長兼整理課長　岡　正一
兼務を免ず

日銀概況

日銀概況（三十一日）　單位千圓　比前日增減

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

鮮銀概況（三十一日）

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
國外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール（一日）

翌日拂	一錢乃至	一錢一厘
無條件	一錢乃至	一錢一厘
普通	九厘乃至	一錢一厘

取引停止（八月三十一日）

不詐　吉野町一ノ二四　李光雲▲南大門通五丁目　伊藤初藏

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六片十六分一
紐育銀塊	五八仙八分三
英米爲替	四弗八五仙一六分五
對米爲替	四五弗一七分七
印棉	休會
米棉	十五錢安
スチール株	一五三弗八分七
アナコンダ株	七六弗二分一

穗落

朝鮮上海航路は來白で[illegible]の不振で、不安丸は一千六百トンの船腹に纔に四、五トンの積荷とある▲出荷拒絶は取引杜絶である以上ドウも致し方があるまいが、それにしてもこの船腹は石炭を喰ふし、人件費も要る▲一航海一萬五千圓の丸損とは驚くあがらぬ朝郵にとつては大なる打撃▲といふべし▲松原鮮銀理事ニコ〳〵で入城、川迎への諸氏やら、少しも變りませんね……▲といへば松原氏イヤこの位白髪がふえましたよと頭をなで廻す▲重役になつて心勞がふえたので白髪が殖えたとは殺も意味の深い話▲朝鐵一ケ年百マイル目標ヤル〳〵とかけ聲ばかりで一向進まぬ▲自動車ばかりに力を入れて鐵道が嫌けたら文句はないが▲この付も矢張り朝鐵で不評判行けりされる口が▲けふ一日は創始記念日だ、五周年になるが何マイル延びたかネ

朝鮮銀行 環元の第一日

◇朝鮮銀行の第一日における朝鮮は、加藤總裁は未だ來ないが松原理事の入城を迎へてチョつと緊張振りを見せてゐた

◇殊に階下は格別變らぬが、階上は面目を改め、惡評高い井内松原兩氏の重役室で眼はひ、お隣の支店課も向井課長が課任で從來より倍加の人數

◇新加入の監理課は吉田課長以下新移入迎計り、書類の片附けに未だ混雜、併し腹はや、落付いたらしい

◇調査課は東面に追込められ、元の行員食堂跡に陣取つた計算、檢査の兩課も新移入迎計りで、まだ荷が片付けの最中ただ人數が殖えただけ食堂は狹れるやうな騒ぎ

◇二、三未だ任の課長もあるが、加藤總裁は三日朝、木本理事は四日朝歸任する筈、而して今は平穩な眼きつめた緊張と緊張の椅子だけが入場顏であつた

◇入もないのでこの分では當分は今の陣形を續けるものと觀測されてゐる[illegible]

全南秋繭 共販決定 四十七掛半

全南道秋繭の共販價格は千三百十六圓を基準として四十七掛半で全南蠶絲協會（地元經營難）が引取ることになつた。晩秋繭はこれより更に三掛安である千三百十六圓四十七掛半は[illegible]五百五十六圓となつてゐる

歐洲甜菜減收

三井物産京城支店入電によれば、八月三十一日發表の第一回歐洲甜菜糖收穫豫想は七百九十萬トンと昨年のそれに比して十五萬トンの減少を示した

銀行に質して 更に協議する 爲替手形對策

京城銀行集會所、京城手形交換所、京城商工組合聯合會共同の役員會は八月三十一日午後四時より商議所内において開催の結果左の如く決定した一、今回の爲替手形取扱の改正は商取引の改善上極て良好であるが現在通りに圓滑すれば問題ないが不便も多いので之が殘留の方法につき京城としては今少し實行前に準備期間を設く餘地はないかと云ふことを戸島會長から銀行當局に質したる上、更に對策を協議することにした

鮮銀の業務分擔

鮮銀新理事は九月一日から實施したが、井内松原兩理事の業務の分擔は左の如くなつてゐる
井内理事　國庫、計算、監査、調査
松原理事　文書、整理、本店營業部

株式

ボケ氣配で また保合ふ

前場　昨三十一日後場良好の傾先、今朝は又復内地の安寄を移して當所も味なく寄付、アト内地の不冴に當所もボケ保合状態となつた、かくて昨後場止に比し京取十錢安大新一圓十錢安東新一圓五十錢安であつた

小戻りの商状

後場　前引後含みの調先、後場は京取一本のみの寄付に依然氣乘らないが、相合としては良好で小戻りに保合つた、かくて昨後場止に比し京取同引大新四十錢安東新一圓三十錢安であつた

十月中旬迄は 保合ひ状態

前日は出超に壓倒され一寸反撥したが、今朝は又出超に復し東新は百七十八圓丁度に大引し依然新味なく保合状態となつた、何れにしても[illegible]るので大した變化も看め難い所であるが、而して賣方としては御大典並に金利安と言ふ材料があるので無闇には賣られず、買方として[illegible]てもない、これに反し買方とし不安があるので強いて買漁みも出來ない狀態なので雙方何れも手控え勝ちとなり商内の閑散も止むを得ず、從つて十月中旬頃迄は東新の百七十五圓から八十圓處を小高下して保合ふであらうと觀測された

京取と仁取 また擡頭す

過日仁取に對し買退んで居た古川は今朝またく仁新に出動を開始

双方自重して 新材料待ち

今朝はまた内鮮共に弱含み見送りと言ふ姿で一般仕手は傍觀氣分濃々たる形勢であつたが僅し買方も氣に乘らず嫌氣を催ふし少しでも高ければ一應賣らんとする傾向があつたこれに反し賣方は安値には買漁んでゐるが高値には手付かずモウ一段の押しを狙つてゐる状態で雙方見送りのまゝに推移し時機待ちの姿であつた

東新代引激減

前日の弱態に反し今朝は弱含みに保合つたので代引見にも大して[illegible]

商内や、活況 主なる手口

前日の弱態に反し今朝は強調狀態となつたので大引も從つて味なき場面を見せた、かくの如くなので氣乘薄く小口の商内があつたのみで只松山の通日米の買漁みが目立つた、かくて昨後場の出來高六百八十枚に對し今朝は京取一七〇仁新四〇大新二一〇東新二七〇合計六九〇枚であつた、このうち三〇枚以上の手口左の如し

京取　買方田中道一〇〇田中友四〇▲賣方田中道一〇〇田中友四〇
仁新　買方新田四〇▲賣方古川四〇
大新　買方白井五〇古川五〇正崎四〇成富四〇▲賣方白井六〇古川五〇田中道三〇
東新　買方洪般五〇金商五〇松山五〇正崎四〇新田三〇▲賣方松山一五〇洪般五〇古川三〇

化なく京取は二千百卅枚と百六十枚を卅増加し東新は千六百十枚と二百十枚を激減した

し二十八圓八十錢の附値で四十枚を買進んだ、角は京取に對しても安値には買氣持み侮り難い狀態を示してゐた、これ等兩株に對する買漁みは朝鮮取引所設置と御大典の好況氣待ちでもあるが、五錢以下の下値は出現されることもないから此處は絶好な買値であると見られた

つよきよわき

株式　前日の品薄で氣の弱い連中ソリャきたとばかり買進んだが、今朝は前日あげた後ドサリと下押した、何れにしてもこの道の出超で慌てるのは馬鹿の骨頂だ

▲しかし思ひがきくだけ臨値を入れてゐるものと見られる

▲日仁取株に買進んでゐた古川クン何の思惑か知らんが相場らず買向つて居る聞けば安値が出れば買ひろふとのことだが後[illegible]

期米　問題の十一限の鞘を明けて見ると四十錢の下鞘に生れた、日の戰ひの鞘師だらう

◇所がそれも束の間、セアトは忽ち上鞘に出跳つてゐるこうなると厄日無難見越もあつたものでなく新甫の悪態を喰ふてゐる者は稍おくれるといふ始末

◇聞けば東京が急に立腹つた策源地だとある

◇政商筋を相手に江戸兒の大手取組である今後は東京の鞘たり僞れたりで他所も浮いたり沈んだりは免れまい

株式（一日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三鐵新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]
▲日歩一日分	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期出來高

	短期	賣方	買方
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期市場

東新	寄引	大引	高値	安値
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	東京株式	
株	[illegible]	前日
新	[illegible]	
銀	[illegible]	
新	[illegible]	
取	[illegible]	

期米（二日）

▲仁川

限月	當限	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

新甫は發會早々 意外の大波瀾 先限二十八圓八十錢

前場　前日米大阪の回復に反し無難見越しの賣物を誘ふて居る折柄、今朝は新甫十一月限の發會に際し天候は頗に變りがないと同時に阪地の新甫が卅二圓卅八錢と中先値が十五錢の上鞘に一層物を喚起して當限卅八圓卅五錢付きしも新甫十一限は二十七圓九十五錢と四十錢の下鞘に生れ其ハナ阪地安と相俟つて益々賣物嵩み二節は九十錢と更に下廻りせしも押目は値頃思ひに買物現れ三節九十五錢より八回寄に跳返したる爲先限二十八圓八十錢

阪地依然三圓十九錢の上放れを受け忽ち人氣沸騰し六節はすごくも二十八圓六十九錢さ爆發

後場　後場は阪地が更に三十三圓四十錢上放の寄付に各地一齊に大引を受けて益々人氣沸騰し先限は二十八圓九十錢と[illegible]高下を演じて前場を終つた

後場を終つた

硬化した原因

春以來持米を賣繋ぎ市場の注目を惹いて居る京城の小二興業は、此の當中にも未だ相當の玉が有ると云へ、何れも相場が直つて賣つた玉であるから前日は四千石餘り利喰ひし、併今朝も嫌いて當中に買物を致すると同時に新甫の十一限には新規に買進んだ傾向がある、是れは作柄の不良から來た市は勿論、假に本年の作柄が鮮米で四百萬石内地米で四百萬石合計八百萬石減收するものとせば前年出來秋の安値二十三圓二十三錢五十錢より八圓切りは高値を維持してもいいわけてあるから川十圓以下は買つて取る餘地がないと見て硬化するに至つたものではないかと觀測されてゐた

阪地高の原因

阪地高の原因につき午後二時某氏に徴した入電によると東京高を好機として三木一派が猛烈に買進んだので三木一派は東京の政商筋と連絡がある模樣であると

東京は 意外の急騰

東京が政商筋の買入れ買ひと地場有力者を初め地方探算筋の賣向ひで意外の大波瀾となり斯界の注目を惹いてゐる事は既報の通りなるが、今朝來店の入電に依ると天候恢復で厄日無難見越しなるも何分政商筋が買入れ深く買據つて居る爲め共買り反撃がないのみか新甫十一限に對しても政商筋は戰線を延長して來る爲め意外の奇態を演じ益々興味を深からしめてゐると

正米事情を重視 移動期に際し

今朝發會せし十一限は厄日無難見越しに依り中、先四十錢の下鞘に生れたるも、アトは忽ち上鞘に訂正されて居る、又阪地は新甫が最初から十四錢の上鞘に發會し大正十一年以降、例のない現象を呈して居る、是れは取りも直さず作柄の不良から來た反映であるが大正十年の十一限が本年と等しく當所が中限より四十五錢の上鞘に先れてゐるので其時の相場が如何なる趨勢を辿つて居るかを調べて見ると生れが卅九圓六十五錢で安値廿八圓五十錢に高値卅九圓六十五錢と十圓以上の大波瀾を演じて居る、而かもそれが正米は二ケ年續きの凶作況として共價伸ばず、只定期丈けが超高を示現せる事實に徴すると十一限は古米から新米の移動期に在る關係として目先の正米事情に重きを置き難くないと同時に此の十一限はや〻もすると大正十年に等しく相場を演出するやも知れないと觀測せる向もあつた

期米（二日）東京・大阪

東京現株・期米

	前日	大引	前寄	前引
安東株式	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉東京

節	前場（先）	後場（八）
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉大阪

節	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]

前アト　八十九錢不變

大阪期米實合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉兵庫

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◉下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◉桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮内延べ（前一日）

◉釜山（角ケ浦良　出來高）

	寄付	大引	高値	安値
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉大邱（現物良 出來高）

	寄付	大引	高値	安値
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉群山（現物丸七三等 出來高）

	寄付	大引	高値	安値
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉大阪綿花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◉大阪綿絲 前場 後場

	寄付	同引	寄付	同引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉二十五センチメートル

◉横濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◉現物最優等　[illegible]

◉郵便（日本　日）

	前寄	大引	後寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]
先限前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高（一日）

枚數	三八六枚
金額	三六三五、一五一圓

市中標準値

玄米（九キロ四斗入）	二七圓七〇
白米（百キロ）	二三圓〇〇
一等白米	三〇圓六〇

正米

京城正米

荷主側は二百十日の大厄日も無難なるを得たが各地新市の意外な騰勢には矢張り安値は買惜み一方實需筋の必需買ひに一二十錢高氣配である⑧三等廿八圓四等廿七圓七十錢◆入交米廿四圓五十錢一等白米百キロ廿三圓卅四圓日米廿八圓モミ改良種八錢三厘在來種八錢一圓大豆は奥地より出廻沢も内地との不引合に今更賣氣を引立たる十錢安であつた前山十八圓八十錢連續十八圓四十錢金汗十八圓二十錢

京城穀物組合建値

▲ミードン　齊地播二十三圓十錢宮地播二十二圓十錢▲粟　蒸城十七圓八十錢京陽十一圓六十錢錦南十一圓七十錢濟南十二圓四十錢◎四平街十二圓卅錢豫聚十三圓卅錢▲大麥　極上十圓六十錢（中）七圓六十錢並五圓五十錢▲小麥　沙里院物十六圓九十錢鳥致院物十六圓信川物十六圓二十錢▲胡麻（滿）二十七圓三十錢▲綠豆（滿）二十一圓七十錢▲高粱九圓五十錢▲四麥（滿）十三圓二十錢

仁川正米

⑧田三等二十八圓十錢四等二十七圓八十錢◎四等二十七圓臥上物八錢三厘在來種八錢一等白米丸仁印三十圓六十錢精米組合一等白米三十一圓大豆三山十八圓九十錢艮瑞十八圓十錢灰安平澤十六圓九十錢臨を唱へ何れも定期高の閑に留氣引立ない狀態であつた

大阪市中在米高

大阪　市中在米高は一日現在高百三十二萬五千四百五十一俵と前日の在米高に比し七千二百十五俵の增加である

正米（後場）

節	當限	中限	先限
一節寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

各地米期新甫鞘

	納會値	新甫初値	鞘
大阪	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京	[illegible]	[illegible]	[illegible]
兵庫	[illegible]	[illegible]	[illegible]
下關	[illegible]	[illegible]	[illegible]
桑名	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁川	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大豆

本日の出來値

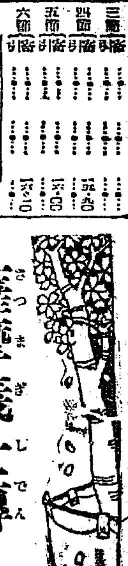
節	當限	中限	先限
一節寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

各地の天氣

一日午前

東京	晴天	木浦	晴天
大阪	晴天	群山	晴天
神戸	晴天	雄基	晴天
下關	晴天	城津	曇天
鎭南浦	晴天	元山	曇天
仁川	曇天	大邱	曇天
京城	曇天	釜山	晴天

薩摩義士傳（164）



中村兵衛作　神保朋世畫

國老の諭示

薩摩太田八右衛門は南江戸目付の日野光五郎に、囚人扱ひに突迫され詰問されたが知らぬ存ぜぬ一點張りで押通し、竹中傳六の大喝行に無禮な旨をいひ張り、聲高く叱されて歸つた事をつげた

傳六は氣の毒顏して

『不肖の爲に飛んだ御迷惑を懸け誠に以て申譯がござらぬ。然し上く手前へ御指南なすつて下された。以來隨分氣をつけますする。又お殿屋へも今後御迷惑のかゝらぬやう心かけまする』

厚く謝したので、八右衛門もかへつて氣の毒にもなつた

『イヤ私の迷惑は構ひませんちやが、アヽいふ風に責めつけられると、私はこわくなりまして、もう罪人にされたやうな氣になつて、一時にはふるへ上つてしまひました。ですが私も今は百姓でも先祖からの百姓ではござりません。能く後に考へて見ますと嫌な理不盡に責め殺されても、罪のない者は罪人ではない。江戸役人に敵對して身の明りを立てゝやらう。それから三國一の三大川の鷲、一生懸命盡くして下さる薩摩様を、苦しめる江戸役人の非を、世間に知れ渡るやうにしてやらう。ナニ天國は聽の道を照らすだ。恐れる事はあるもんかと、強い氣が起こつて來ます。私が責められたつて、竹中様が氣の毒がる事はござりません』

健氣にも斯う言つて、八右衛門は明斷快膽の體であつた。

傳六は感心な漢を眼に涙して、拜禮に跪ついた。

八右衛門も釣引いて、

『竹中様、お國は是だけでござります。又誰そに知ら捨て、おかしくは思はれてもなりません。何うかお仕舞をなすつて下さりませ。お妨げして濟みません』

『イヤ、お庄屋。御好意の程は忘れ申さぬ。平田總奉行へも御心配の段は、申聞けます、定めし喜ぶ事でござらう』

『何の〳〵これしきの事に……それなら竹中様、隨分ともにお氣を付けなされませ』

『器まい、心得申す』

八右衛門も傳六の逞ましい人柄に、今更ながら涙を催し、手拭に顏を拭ふて立去つた。

そこへ唯一人、平田靭負は通騎に見えた。

『竹中氏御を御案召さる』

『ヤ、ッ御家老、存ぜぬ事とて失禮る所』

それから日野光五郎が庄屋八右衛門を厳しき取調べをした事、傳六の八右衛門が自分に詰問して日野へ反抗した話などを語つた。

靭負も初めて、それと知り、

『左までに致しても、皆々を苦しめんとする江戸役人、思へば憎むべき振舞の段。度し難き日野光五郎め……さりながら庄屋殿の發心、神妙なるよ改めて一應申述べに罷り出るであらう』

傳六は憤激その極に達して少時沈默を續けてゐたが、應しい。に坐容正していつた

『御家老、今日より竹中傳六へ、主君に代つて永のお暇は下さるまいか』

『ナ、何と申さるゝか』

『若しや密かして大金を盗ひし罪人を見なす日野光五郎、そのむじつをそゝぐ爲に、傳六濟人致して國に腹を立てゝまする』

『又しても短慮、竹中氏日夜あれ程申し聞かす事が、未だ御身には分りませぬか』

寫眞は　電本三九二　タナベ

京城日報

朝刊 本紙朝夕共十二頁

南光社編輯部編 全國男女師範學校入學試驗問題各科解答

◇四六版七百數十頁 ◇定價貳圓參拾錢

◇見よ 昭和三年版愈出來◇親切正確

◇發行所 南光社

日本共立火災保險株式會社

資本金 五百萬圓

一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候

出張所長 三鍋才次郎

學理と實地!

ソマトーゼは世界に名高い獨逸バイエルの製品である。其主成分は消化狀態の肉蛋白質たるアルブモーゼンであり、更に適量の肉類中の生理的榮養鹽類を含む。ソマトーゼは學理上にも實地上にも極めて價値ある製品である事が確認されて居る。

(1)服用容易 (2)胃益僅少 (3)吸收類化し易く (4)特に食慾亢進の作用顯著であり (5)且つ血肉を生成し體重並に精力を增進せしむるの卓效がある。

滋養強壯劑 ソマトーゼ

BAYER

バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社 神戸市仲町三七番

S. 183

インターナショナル石油發動機

ゐのくち式AT型渦巻ポンプ

尾上式大豆粕粉碎機 滴水式精米麥機

泰明商會京城出張所

新茶賣出し 宇治屋

松寶製菓元祀 金剛飴 京城 亀屋

實業之日本

九月一日號・初秋の好評特輯記事

中小商工業に融資 何は如何にして者は受くべきか

近く現出する不動産取引所とは如何なるか

東洋一社 贋造書畫物語 借金を踏倒した體驗 大百貨店を切り廻す人 床次君を囲んで大統領夜話 八代生命

利廻二十割の投資

三井三菱の二大事業系統

銀座頭に大百貨店出現

公式で誰でも分る自己健康診斷法

肉食すべき人菜食すべき人

九月一日より實施さる花柳病豫防法

避暑生活後に必ず注意すべき事

三十錢 東京京橋 實業之日本社

人の見方と友の選び方 增田社長

汽車の中の世相百態 新渡戸博士

有難い親心（これ將軍生ひ立ちの記）

こんな事では出世は出來ぬ

給仕から大銀行支店長 金森氏奮闘傳

鮮銀は陶汰行員にどれだけ退職金を

米國の新現象 支那政局の解剖 震災後五年 ホテル物語 產兒制限國際 新渡戸博士

京城本町二丁目 日蓄商會 釘本洋樂器店 電話本局三○○番 振替京城六四番

近來の快著!

明石元二郎

上下二冊 菊版約千頁

定價上製（背皮）金八圓、並製金五圓、送料不要

―朝鮮在住の士は是非これを座右に備えられよ―

本書は我朝鮮に深い關係ありし故明石元二郎將軍の隱れたる偉勳と治績を遍く江湖に紹介して從來の史乘に逸せられたる處を補せんとするにあると共に將軍の遺績を敬慕するの精神より元臺灣總督秘書官鎌田正武氏監修、元同府囑託小森德治氏の執筆で材料蒐集に編纂に爾來三年間苦心慘憺の結果臺灣日日新報社の犠牲的奉仕に依り漸く完成し茲に出版を見るに至つたものである。其記述せる處はこの偉人を生んだ明石家の家系より說き起して將軍の生ひ立ちから遂に臺北三枚橋畔の墓田に永眠する迄將軍生涯の事歴と將軍を中心に軍事に政治に、外交に其時代々々の風雲を詳かに叙せられ且つ卷中幾多人物の躍動を見るに於てはさながら當年の事物に親しく接する想ひがする即ち本書は普通の傳記にあらずして一つの外交史、軍事史、政治史將た露國革命史、朝鮮事情史といふも敢て過言ではない。殊に我朝鮮事情を詳叙したるは誠に得易からざる史料と云ふべく上卷五百三十一頁の大部分は朝鮮に關する記事を以て埋められ韓國時代から統監時代―日韓合併―最近の總督政治に至る迄の、國情から制度其他の變遷推移及び壬午の亂、甲申の變、東學黨の蜂起、日清日露の交戰事情、天道教の由來、一進會の行動等を詳記して、餘蘊なく殊に大院君と閔妃の權力爭ひや我愛國志士の活動と、合邦の大舞臺に於ける朴泳孝、李完用、宋秉畯、李容九等の志士を初め大小立役者の活躍振りは髣髴として眼前に浮ぶ加ふるに行文も流暢であるから讀者をして自ら卷を捲くを忘れしむる程近來の快著である。故に朝鮮事情の研究者は素より朝鮮の沿革制度の變替を識るには最も適當な參考書であるから苟も朝鮮在住の官民は是非本書を座右に備へてをかねばならぬことを敢て斷言する

本書購讀御希望の方は

京城日報社事業部へ申込を乞ふ

商業登記公告 平壤地方法院 [illegible]

商業登記公告 南原支廳 [illegible]

商業登記公告 安州支廳 [illegible]

商業登記公告 春川支廳 [illegible]

商業登記公告 群山支廳 [illegible]

商業登記公告 永登浦出張所 [illegible]

商業登記公告 水原支廳 [illegible]

商業登記公告 平澤出張所 [illegible]

法人登記公告 洪川出張所 [illegible]

商業及法人登記公告 [illegible]

[illegible]

京城地方法院 [illegible]

深刻を極むる民政黨の内紛

決議文を突付け容れねば連袂脱黨

憲政倶樂部を組織して民政黨に對抗の肚

【東京電報】民政黨內部不平組の策動は今朝歸京した安達、小橋兩總務が近畿地方を觀察したところによれば相當、根強く行はるゝものゝ如くである即ち不平組は大阪、京都、兵庫、岡山、岐阜、愛知、群馬、茨城、福島、宮城各縣に手を延ばしすでに四日若くば八日を期して總務を以て對支問題、解散中止問題、幹部專制問題に關して同黨幹部に對する決議文をつきつけ容れられざる時は連袂脫黨して大隈信常侯、大津淳一郎、田中善立、小寺謙吉、森田茂、樋口秀雄、横山金太郎の諸氏が陣頭に立つて憲政倶樂部を組織せんとしてゐたもので此計畫に參加を交渉されてゐる者は四十余名に達してゐると、しかして憲政倶樂部成立の上は新黨倶樂部と參加するとみらる

政友北叟笑み民政の分裂を期待

【東京電報】田中首相は一日午前中小川、山本兩相、鳩山書記官長、島田政友會幹事長等と會見、民政黨の第二次分裂につき情報の交換を行つたが、政府側は若し民政黨の分裂が實現するに於いては殘留せる本黨系議員も亦相當注目すべき情勢となるであらうが、この形勢は來議會に於いて政府は極めて好條件の下におかれるであらうし床次氏の新黨及びこの分裂組は如何なることがあつても民政黨と握手し得るべからざるは明らかであるといふ見解を以て暗に脫黨問題の前途に期待をかけてゐる

「噴火山上にある民政黨」

森田代議士近くパンフレット發表

【東京電報】民政黨內不平組の先鋒たる森田茂氏は川崎安之助氏と共に一日午前上京し小寺、田中その他諸氏と共に會合の上、民政黨幹部に對する立場を明かにするはずであるが氏は上京後民政黨幹部に對する聲明をなすと同時に「噴火山上にある民政黨」と題するパンフレットを發表することゝなつたその內容は、桂、大隈、加藤の三內閣が相ついで民政黨の前身たる憲政會をきつきあげたものであるが今や民政黨は安達、江木等の幹部が總裁病氣のゆゑをもつて黨議を喰て專制の弊は全く沒却され黨中黨をたつるに至つたとある

大した事はあるまい

安達總務談

【東京電報】民政黨安達總務は語る「民政黨內不平組の脫黨策動については今後大したことはあるまい、若し仲間に組み閉えられてゐる樣だが自分には何等取締の點はないと思ふ。しかし黨內に不平がある以上今後十分黨態の融和を計る必要があると思ふ。」

脫黨の風說は事實無根だ

小寺謙吉氏語る

【東京電報】脫黨說を傳へられてゐる民政黨の小寺謙吉氏は一日午後一時濱口總裁を訪ひ懇談を遂げたが會見後左の如く語つた

私が脫黨する等と云ふ風說は事實無根でこれは政府側の宣傳であると聞いては憤慨に絕えない

花柳病豫防法

一日より實施

【東京電報】花柳病豫防法はいよいよ一日から實施された今後客に花柳病を傳染せしめたる者は五百圓以下の罰金又は、懲役に處せられ娼妓、客ともなしたるものは廿九日以下の拘留に附される

赤ちゃん審査（審査の査定）

金解禁

爲替相場回復後か

【東京電報】今春四月頃對米爲替相場が四十八ドルに接近し各方面に金解禁論をきくに至つた當時大藏日銀當局は貿易關係、內地財界の事情爲替相場等は金解禁可能の狀態となつてゐるが過去一年にわたる特別融通のために金融界の整頓的緩慢を招來しその結果、日銀は巨額の民間預金を擁して本來の通貨調節作用を行ふこと不可能の狀態になつてゐるので金解禁を斷行することが出來ないといつてゐた、然るにその後、民間預金は漸次減少し殊に最近は預金貯金および郵便貯金の需用、第四十八回五分利公債の拂込等で急激に減少して一億七千萬圓內外となり最高額であつた五月十二日の五億三千八百萬圓に比すれば三分ノ一以下となつてゐるのみならず一時殆ど増減のなかつた日銀固有の貸出もこの兩三日來、少しづゝあるようになつて日銀の通貨調節能力も漸次回復の傾向が見へ出したのでこの點よりみれば金解禁の故障は取除かれつゝありといへるが、今度は爲替相場が低落し四、五月頃に比すれば二ドル以上の安値にあるこの點が金解禁の新たな故障となり對米爲替が今日の低位にある間は金解禁も到底實行困難とされてゐる

大震災の思出

兩陛下御默禱遊ばさる　震災五周年を迎へて

【東京電報】震災五周年記念の九月一日那須御用邸に御滯在中の聖上皇后兩陛下並に青山御所に御起居中の皇太后陛下には赤子が受難の記念を思召されて朝來御運動もおとりやめに相成り思ひ出の十一時五十八分を期してしばし嚴かなる御默禱遊ばされたと洩れうけたまはる

公有地を賣渡し京城府が起債中止

買收者島氏近く來城し一氣呵成に進む

財界の巨頭島德藏氏は七日入城の豫定であるが、同氏今回の來城は東拓關係の事業問題であるが、先に同氏は京城府外新堂里に約五十萬圓の土地を買收してゐるのでこの處分と京城府と本契約を行ふ事が、重要なる用向きとなつてゐる樣である。京城府が島氏に賣渡せる土地の內には官有地も多少ありこれを府が國より買取せねばならぬので、本契約が出來なかつたが、これもこの程完了したので、島氏來城をまつて本契約を締結しため府では豫算更正の府協議會を招集すべく準備をすゝめて居る。府が國より讓り渡されたる土地は一萬二千七百八十一坪四十九錢（坪一圓七十四錢六厘）で、これを含めて十二萬五千二百卅一坪を卅二萬二千二百八圓四十錢（坪二圓五十七錢三厘）で島氏に讓り渡するもので、この金の使途は起債廿一萬四千圓で建築せられる新堂里、又光熙町附近の汚物處分場建設事業で行つてゐる汚物處分場建設費の起債殘額二萬二千圓の起債を行はず、その上、同場建設のため先に安田信託會社から借入れたる八萬五千圓を返濟し、又傳染病院の追加豫算などの財源とする譯で、多分五、六日頃には府協議會を招集すべき段取となつてゐる。新堂里の京城學校組合所有地二萬六百六十六坪も十四萬四千六百六十二圓（坪七圓）で同時に島氏に讓り渡されたが、これはこの豫算更正をすでに組合會議が承認して居るので、本契約はいつでもしうるになつて居るがこの金は九萬八千圓をもつて、京城女子師範學校の新築をなし、一萬二千圓で第一高等女學校の運動場擴張をなし他は小學校、普通學校の新築費となすはずであるすでに十萬圓は手附と

在阪朝鮮人四十餘名を檢擧

震災五周年を期し大陰謀を企つ

【大阪電報】大阪府特高課では市內各署に命じ三十一日夜から大活動を開始し一日朝に至り在阪鮮人四十數名を檢擧し取調べ中であるが右は在阪鮮人の秘密結社幹部等が九月一日の關東大震災五周年を期し當時朝鮮人虐殺の事に對する復讐として或る恐るべき計畫を實行せんとしたのに基づくもので當局は頗る重大視してゐる

可愛!!可愛!! 赤ちゃんの集り

皆んな大滿足で審査會第一日は無事に濟む

赤ちゃん審査會第一日は昨夕程の豪雨の晴り大賑ひで一時近くには二百五十名に余る赤ちゃんが「わたしも」「わたしも」と母さんの手に、腕にそふて審査を待ちわびるの盛況。いよいよ一時より土屋、原の兩博士を主とし附屬病院の小兒科醫局出で助手にかゝり齒牙、眼、耳、鼻、身長、座高、胸圍、上肢長、頭圍など肥りなど愛情を持つて熱誠を行つた中には、ちよこちよこと部屋から部屋へと入り廻びで逃げ廻つてお母さんとかけくらをする元気者もゐるし、審査員の博士が感興する樣な優良な赤ちゃんが多くてみるみる優良よく公平にお審査員さんの強意をうけた。なほ赤ちゃんの審査に附添して他の方面から乳幼兒の健康狀態を査定するために、特に大便の審査を行ふ事になりみな喜んで大便の審査をうけたこれで知らぬものゝ寄生蟲や便秘の存在を知つたりして大に有益であつた。なほこの日の審査からは赤ちゃんへの牛乳提供者があり、山梨大佐宮からは『安藤メーダ』やアセモ、タダレの良藥『ポアール』等がくばられみなくよろこびに充ち充ちていた。見るからに好ましい笑ひの赤ちゃんの審査會で午後五時審査裡に幕を閉ぢた。なほ審査二日目は午前八時から審査會が開かれるが優良兒は更に九日本社樓上で再審査をなし決定することになつてゐる

池田氏洋行

水利事業の生字引　米國西部から印度埃及へ　來年六月頃歸朝

總督府における水利事業の權威者土地改良部水利課技師池田三次郎さんが洋行して外國の水利事業を視察して來ることになつた、氏は大正元年木府の農務課に入り、はじめ三百圓の豫算で土地改良係が設けられた際、兵庫縣から主任技師として赴任して來た當時朝鮮の事業は微々たるもので組合はたつた四つしかなかつた、所が十七年後の今日では組合が百九、その灌漑面積が十五萬町歩にも達してゐる、全く隔世の感があるが、その間本府の沿革を見ると大正元年に農務課內に土地改良係が置かれ、同四年これを土木課の一部に移し土木課の事務に當り、技師が主任技師としてその事業に當たり、大正九年土地改良課が新設され、大正十五年に土地改良部に入り土地改良部の新設となつた池田技師はこの間直接又は間接に水利事業に携はり朝鮮水利事業の生字引である、氏は今回の洋行でまづアメリカに渡りアメリカ西部の世界的水利事業を視察し更にエヂプト、印度地方における斯業を調査し本年七月歸朝することになつてゐるが、朝鮮の水利事業はまだその緒についたばかりで豫定三十萬町歩の內四萬町歩が漸く工事完了し後に三十一萬町歩を殘し更に第二段の計畫として四十萬町歩を豫定してゐる池田氏の外遊はこれ等の豫定された多數の水利事業を推行する上に貢獻する所が大きからうと期待されてゐる（寫眞は池田水利課長）

林總領事近く歸朝

滿洲の情況報告のため

【東京電報】森島領事の奉天赴任に際し外務省では林奉天總領事に對し近く短期間上京し

一、奉天政界の現狀

一、對國民政府交涉問題

一、コロンバイル事件、

一、滿蒙諸鐵道問題の經過

その他時局の重要諸問題につき報告するやう歸朝命令を發した林總領事は多分來週早々上京することとなるであらう

不戰條約に各國續々と加入

國民政府は近く正式加入の回答

【上海一日發聯合】アメリカの不戰條約加入勸誘に對し國民政府は三十一日の閣議に王正廷より報告あり異議なく贊成を得たので中央政治會議の決定を經て外交部は近く正式に回答することゝなつた

ユ、ル兩國も加入

【ロンドン三十日發電】ユーゴースラヴイア並にルーマニア兩國は不戰條約に加入調印するの意思ある旨通牒してきた

露國は條件付て

【モスコー三十一日發電】ソビエツト政府は三十一日若干の條件付で不戰條約調印に同意する旨回答した

廿六條の解釋は此上辯明の要なし

濟南事件の國際聯盟持出し說は何等効果のないこと　日本公使館の觀測

【北京卅一日發】王正廷氏が三十日なせる日支條約問題並に濟南事件に關する意見發表に對し日本公使館は左の如く觀測してゐる

一、日支兩國間に第二十六條の解釋を異にしてゐるが條約の基本たる英文に依れば日本の解釋が正當であり各國人とも之を認めてゐるところで此上辯明する必要はない

二、王正廷氏は條約成立當時と今とは時勢を異にしてゐると言ふも今日の時勢は日進月歩であり之が爲め一々條約を無効としてゐたら際限ないところで議論の價値はない

三、濟南事件を國際聯盟に持出して公平な批評を求むると言ふも該事件に關しては歐米各國何れも日本のステートメントを信じてゐるから支那が聯盟に提出しても効果はない要するに支那は各國とも支那に冷靜な態度をとつてゐるので日本に對して冷靜な態度を缺くへさん魂膽である

百廿七歲が鮮內の最高齡者

賜盃の光榮に浴する者合計五萬一千餘名

今秋の大典に際し賜盃の光榮に浴すべき八十歲以上の高齡者につき內務局で調査中であつたが目下までに判明せるところによると全北に百二十七歲のものがあり八十歲以上四萬八千五百十四人、九十歲以上二千八百七十三名、百歲以上百八十八名合計五萬一千五百七十五名で總督府は引續き調査を續行し九月末日の締切を以て宮內省に上申の手續きを執ることになつてゐる各道別高齡者の內譯左の如し

道別	八十歲以上九十歲未滿	九十歲以上百歲未滿	百歲以上	計
京畿	四、五五三	一六一	一三	四、七二七
忠北	一、四三一	八〇	三	一、五一四
忠南	二、〇一〇	一二五	四	二、一三九
全北	二、二九九	一六〇	一〇	二、四六九
全南	三、八〇〇	二五三	八	四、〇六一
慶北	五、六五三	三六〇	二〇	六、〇三三
慶南	六、三一二	四四四	二七	六、七八三
黃海	二、三五八	一四七	二三	二、五二八
平南	六、六七〇	一三三	二	六、八〇五
平北	三、三二一	一五一	一	三、四七三
江原	二、七五五	一一七	二	二、八七四
咸南	五、一九四	一〇〇	二	五、二九六
咸北	二、七五四	一二八	五	二、八八七
總計	四八、〇五四	二、八七三	一〇八	五一、〇三五

相伯仲する攻擊力

全く豫斷を許さず

全鮮のファンが刮目してその勝敗を渇望する、けふの京電對熙慶軍の決勝戰は午後三時半から京城グラウンドで行はれるが兩軍の主力は正に伯仲であり、熙慶に攻防の老巧、脫滿の猛投攻擊の威力があれば、京電に長打、猛打の威力あり、金城鐵壁の守備あり新興の精力活動せるあり、全くけふの優勝こそ勝敗の豫斷を許さない。試みに兩軍今二回の打擊率を表示すれば、熙慶のチーム打擊率は三割二分五厘、京電のチーム打擊率は三割二分九厘で、兩軍とも相伯仲した素晴らしい攻擊の威力を示して居る。個人打擊率は熙慶の岩城が七割五分、京電の西岡が五割七分一厘、次が京電香川の五割、次が熙慶鈴木弟の四割四分四厘といふところが安打を見せて居るので、けふの決戰でいづれが打ち勝つかは頗る興味ある問題である。

京電＝熙慶　兩軍打擊率

京電

選手名	試合回數	打數	安打數	打擊率
吉野	2	8	2	.250
神ノ川	2	6	1	.166
竹內	2	9	3	.333
熊谷	2	8	1	.125
[illegible]	2	10	4	.400
野村	2	7	2	.286
香川	2	8	4	.500
西岡	2	7	4	.571
久保	2	9	3	.333
小曾根	1	1	0	0
村方	1	0	0	0
計		73	24	

チーム打擊率3割2分9厘

熙慶

選手名	試合回數	打數	安打數	打擊率
鈴木	2	6	2	.323
土谷	2	5	0	0
岩城	2	8	6	.750
武田	2	9	2	.222
關	2	9	3	.333
高橋	2	9	2	.222
坂本	2	6	1	.167
松村	2	9	2	.222
鈴木弟	2	9	4	.444
田原	1	4	1	.250
小杉	1	3	2	.667
計		77	25	

チーム打擊率3割2分5厘

全鮮警察官射擊大會

朝鮮警察協會では九月九日全鮮警察官射擊大會を開催することになつてゐるが場所は龍山陸軍射擊場で射手は全鮮各道から九名づつ選出して出場せしむる筈で各道とも最後の優勝を獲得せんと必死の意氣込である

本社辭令（九月一日付）

理事 金尚會
毎日申報編輯局長を命ず
京城日報理事 笠神志都延
毎日申報編輯局顧問を命ず

一人一

◇山本遞信局長　一日午後三時米乙より清津沖合に臨み二日歸城へ
◇鈴木關東總領事　卅日夜聯絡船にて清津着交通社總のため滯在中（清津特電）

茶話

▲鮮の天氣は雨を降らせず日を通さる好天好氣▲醉眼したる活況をたゝこの時に回復せんとする▲茶話子もたまらずカナチジカイを握殺し得て漸くグラウンドに引あげる▲グラウンドは相變らずの大々人氣で▲ルーピロポツサは依然左側がきと定まつたが▲スタンドは左側がきにしても右側がきにしても滿員はやはり滿員だ▲滿員のさ中に一きわ目立つたは甘粕總督官に馬野府尹▲秘書官の野球における甘粕の酒における甘粕の菓子における同じく殆ど狂に近く▲府尹はすなはち地主にして大家さんならばいとやんごとなし▲御職繪綿ひいて續々來場とあるので中年の角力を想起し▲すさまじなんどいふばかりない▲いはんや觀技者が大部分學生またはかかりの青年とあつて▲職業野球顏らしいくさみのないはすがくしい▲日本一の興味といふ能はずば世界一の野球といふて苦しからぬ▲片腕を荷物のやうに死球はせ

經濟

合成肥料好評

新肥料が續々發見されて來たが、今回ドイツで『ロイナホスカ』と稱する新合成肥料の新發明を見た。これは窒素二十燐酸二十の成分でその他肥料品となつてゐるが、硫安以上の効力あることが立證されたので八月から內地へ輸入されて來た、內地では好評を博してゐるが、朝鮮への移入は明年春頃から見ることになつてゐる

二百十日雄基時化模樣

【雄基特電】三、四日前より時化模樣であつた雄基は二百十日三十ミリの降雨と東南の風強く暴風雨の兆を示してゐる

朝郵の新船補充

命令航路の改廢期が近づいたのでこれに備へるため朝鮮郵船では資金の許す限り新造船計畫を樹ですでに五隻の建造に着手すべく傳へられてゐるが、現在の朝郵では缺損整理後とて新造船の建造する資金の餘裕なく、その補給はあつても目下の所容易に實現しそうにない。併し最近朝郵は老朽船使用の不利を痛感し先に三千五百トン級の金剛山丸、白頭山丸の姉妹船の竣成を見たのに次いで、目下浦賀船渠で同型の姉妹船智異山丸（三、五〇〇トン）の建設に着手したが明年二月竣成し就航することになつておるこれが資金はさきに二百五十萬圓の證券社債を充當してゐる

仁川米穀移出狀況

八月中に仁川港より移出した米の數量は合計二萬八千九百四十九石で前年の同期に比し玄米の移出が著しく減じて白米が増加した、これは粗米の拂底で玄米の買行きが惡い結果である、因みに前年同期との對照及び一ケ月以降八月末日迄の累計は左の通りである（單位石）

	八月中	前年同期
玄米	[illegible]	二、七四三
白米	[illegible]	九、〇五三
碎	一、三六八	一三九
其他	三八七	三
大豆	九、〇三〇	不明

一月以降累計

	本年	前年
玄米	三四六、一三八	一四〇、六八三
白米	六九九、一九一	四九六、九二九
碎米	二〇、二一九	二一、三八六
其他	六三、二九	七二、九〇二
大豆	一、〇〇五	一、〇七一

移入米（單位百斤）

	本年	前年
臺灣米		七八一
外國米	一、〇〇五	三六一、六五〇

仁川穀物出入（一日）

輸出	玄米（叺）	一五三六	
	白米（叺）	三七八	
	同（船）	一三九九	
	大豆（叺）	一三三五	
鮮內移出	白米（叺）	三三八三	
	同　二斗入（袋）	一九五六	
	玄米（叺）	三八九	
	大豆（叺）	八三九	

仁川各店俵合（單位百石）

當限賣方 ㊀七㊄一二㊆七
同買方 ㊁一五一九㊃六
中限賣方 ㊀二六五一五六㊇一㊆
三三
同買方 ㊅四㊅六五㊇一二㊃四
九㊂七五
先限賣方 ㊇八㊁三六五一〇㊇八
同買方 ㊀一一㊆七㊄一五㊂二
㊆二七

鮮內延べ（一日）

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
九中	三六四〇	三六四〇	三六四〇	三六四〇
九末	三六五五	三六六二	三六六五	三六五五
十中	四〇三〇	四〇三三	四〇三三	四〇四〇
十末	三六八〇	三六九八	三六九八	三六八九

出來高 三三〇〇石

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
九中	三六四〇	三六五〇	三六五〇	三六四〇
九末	三六六五	三六八一	三六八一	三六六五
十中	四〇〇五	四〇一〇	四〇一〇	四〇〇五
十末	三六八〇	三六九八	三六九八	三六八〇

出來高 三三〇〇石

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
九中	一	一	一	一
九末	一	一	一	一
十中	三六六六	四〇〇六	四〇一〇	三六六八
十末	四〇三二	四〇三八	四〇三〇	三六九三

出來高 三一〇〇石

◉市況◉

鮮魚強調

京城鮮魚市中相場は昨三十一日より一割方の上値である之れは例月一日の恒例に因る需給關係である、仁川物スヽキも五十五圓見當と十圓高であつた水揚げ三千四百二十九圓二錢、貫數一千百二十貫（單位十貫紙）

タイ八〇▲チヌタイ四〇▲小タイ七五▲モエビ一二〇▲小シビ一五▲サバ一七▲アヂ二二▲ボラ一〇▲タコ三五▲スヽキ三〇▲ハモ三三▲アワビ五〇▲ニベ二二▲サヨリ三〇▲アユ一二〇▲上ザツ二八▲カヂキ五五▲並ザツ七▲カマボコ一六

市中糖價引締る

漸次回復の途にある糖價は一日歐洲甜菜糖の減收豫想報と會社の鈎上策が災いして會社は各地共糖價二十一圓五十錢以下不賣と閉らないが、市中相場は大阪二十一圓十五錢、關門廿一圓十錢と完全に廿一圓臺にのせた、而して京城も二十圓八十錢と前日より十錢高で漸次品薄して來た

ゴム軟調

ゴムは依然として軟調を示し、一日は現物九月限四十仙二分一、十月限四十仙四分一五厘で前日と變らぬが氣配は鈍重であつた

對外爲替銀相場（一日）

倫敦	一志一〇片一六分五
紐育	四五弗八分一
上海	六九兩四分一

横濱生糸後場引

當限	一三一五
先限	一二七八

大阪市中外棉唱へ

前日比較

ストリクト ミドリング	八月	三〇〇	不變
ブローチ	同	三〇〇	不變
ベンゴール	同	三〇〇	不變

安取粟取引

三十一日の滿洲粟相場は左の通り　安東取引所

	前場	後場
	九月限	九月限
寄付	六二	六二
高値	六二	六二
安値	六二	六二
引値	六二	六二
出來高	一車	一車

◉株式◉

大株短期引跡

大新	百三十四圓一	（十錢安）
鐘新	五十八圓五	（不變）
大阪	百七十八圓三	（十錢高）
東新	九十五圓	（不變）

東京短期後場

	引値	高値	安値
東新	一六六五	一六六六	一六六三

◉期、米◉

大阪期米市況

秋雨臨來の頻りに買ひ勢ひて四十二錢と上放れて始まり其後ハナ地場強氣正米筋の猛烈買ひに現物逼迫九十九錢と吹き上げ利喰に七十四錢一錢とダレしも買物絶へず上前八十錢より八十九錢と底堅く大引せり

各地期米後場止

▲先限園三一九三▲桑名十一番三二八〇十二番八一▲名古屋三三〇〇▲金澤三一二〇▲熊本三一七一▲大阪最終氣配八十九錢（不變）

東京深川在米

東京深川在米一日現在高は二十四萬一千六百十五俵と前日の在米高に比して五千六百四十三俵の增加である

國字改良問題

國字改良問題は久しき以前からの國民的懸案であつて、文部にその調査會を置き、殆ど國民全體の共同的關心事となつた觀がある。

來議會の諸問題

小選擧區制は第三黨の出樣で

床次氏單獨聲明と注目さるゝ黨員の態度

新黨の意嚮次第で關稅引上げ斷行

新黨の態度につき政府神經を尖らす

私鐵の保護か自動車の保護か

鐵道省の私鐵保護を內務省は默認すまい

通貨の統制一頓挫

公債暴落で

巴里にて

多山　朴榮喆

カナモジカイを笑ふ

大伴啄主

咸鏡線の全通

大正三年以來滿十四年の歲月と九千萬圓餘の資金を投じて咸鏡線はいよ／＼その鋪設工事を終り、本月一日を以て全通するに至つた。

鎭海要港と故伊藤公の卓見

加藤寬治大將の思出

樋口生

海龍丸の活動

仁川穀物移出入額

カナモジ カイ 會員募集

ワレワレ ガ 現在 國字 トシテ ツカツテ イル 漢字 ニワ ズイブン 不便 ヤ 不都合 ガ オウイ。世間ノ人ワ コノ コト ヲ ジュウブン ニ 知ツテ イナイ ガ 漢字 ノ タメニ 國民 ゼンタイ ガ ウケテ イル ムダ ト 損失 トワ コレ ヲ 注意 シテ ミル ナラバ 非常ナ モノデ 大キク イエバ 國家 ノ 將來 ヲ 左右 スルト イツテモ ケッシテ 過言 デワ ナイ。日本 ノ イヤサカ ノ タメニワ 昭和 ノ 國民 ワ ナニ ワ オイテモ マズ 第一 ニ ソウガカリ デ 漢字 ノ 廢止 ヲ 斷行 セネバ ナラヌ。

カナモジ カイ ワ カク ノ ゴトキ 趣旨 ニヨツテ 生レタ。カイ ノ メザスル トコロ ワ 漢字 ノ ナイ カナ バカリ ノ 世ノ 中 ヲ 一日モ ハヤク ツクル コト ニ アル。

ナゼ 漢字 ヲ ヤメネバ ナラヌ カ 漢字 ワ ジツニ メンドウナ 文字 デ アル。カズ ガ 何千 ト アル ウエニ 字劃 ガ スコブル ムズカシイ。ヒトツ ノ 字 ヲ イクトウリ ニモ 讀ム カ ト オモエバ オナジ 發音 ノ モノ ガ 無數 ニ アル。ソレラ ヲ 一々 區別 シテ オボエル タメニ コドモ ワ ドレダケ ムダナ 骨折 ヲ シテ イル カ ワカラナイ。ソシテ ソノ 結果 ワト イエバ 普通教育 ダケ デワ 滿足 ニ 讀ミ 書キ ガ デキズ 專門學校 ヲ デタ モノ デモ 平氣 デ マチガイ ダラケ ノ 文字 文章 ヲ カイテ イル。コレ クライ 馬鹿 ゲタ コト ワ ナイ。ワレワレ ノ コドモ ガ 6年間 カカツテ ナラウ 小學教科書 ノ 內容 ヲ ドイツ ノ コドモワ 一年間 ニ オボエル。ツマリ 漢字 ヲ 學ブ タメニ ソレダケ 學問 ガ オクレル ノデ アル。ソノ ホカ 仕事 ヲ サバク ウエ カラ イツテ モ 漢字 デ 書 イテ アル タメ 地名 ヤ 人名 ガ 正シク 讀 メズ マタ 聞イタ ダケ デワ 書ケナイ ノ ガ フツウ デ アル。歐米諸國 デ 日常 使ツテ イル タイプライター ガ 使 エ ナイ ノモ 不便 ノ 一ツ デ アル。カタカナ ダケ ナラバ タイプライター ガ 立派 ニ 利用 デキル。（日本 ニモ 邦文 タイプライター ト 稱 スル モノ ガ ナイ デワ ナイ。シカシ ソレワ 機械 ノ 構造 カラ イツテモ ハタラキ カラ イツテモ 全然 性質 ガ チガウ）

漢字 ニ カワル ヨコガキ カタカナ 漢字 ヲ ヤメテ ドウスルカ。コレニ 對シテ カナモジ カイ ノ 案 ワ ヨコガキ カタカナ ヲ 國字 ト スル コト デアル。ヨコガキ カタカナ トワ コレ ヲ 簡單 ニ イエバ カタカナ ヲ ヨコ ニ ナラベ コトバ ヲ ヒトツ ズツ ワケテ カキ 漢字 ノ カワリニ ツカオウ ト ユウ ノ デ アル。タトエバ ＝モジ ヲ カク ニワ ヒダリ ヨコガキ ガ モットモ シゼン デ ベンリ デス＝ コノ ヨウニ 書ケバ カナ バカリデモ スコシモ 讀ミ ニクク ナイ。シカシ ハジメ ワ チョット 讀ミ ニクイ ヨウニ カンジル カモ シレナイ ガ ソレ ワ 要スルニ ナレ ノ 問題 デ アツテ コドモ ノ トキ カラ 幾千 ベン 幾萬 ベン ト ミナレテ イル 漢字 タテ書 ト イマ ハジメテ ミル カタカナ ヨコガキ トヲ イッショニ シテ カレコレ ユウ コトワ 無理 デ アル。ナレレバ スコシモ 不便 ヲ カンジナク ナル コト ワ ワタクシドモ ノ 經驗 ニヨツテ カタク 保證 スル。

マズ 實行 デキル コト カラ カナモジ カイ ノ メザスル ワ アクマデモ 漢字 全廢 カタカナヨコガキ デ アル。シカシ コレヲ イマ スベテ ノ 人ニ シイヨウ ト スル ノ デワ ナイ。マズ ツギノ ヨウナ ゴク イリヤスイ トコロ カラ 一歩 ズツ 實行 ヲ ススメテ イコウ ト ユウ ゴク オダヤカナ カンガエ デ アル。

（1） 左 ヨコガキ ニ スル コト　（2） 漢字 ヲ デキル ダケ ヘラス コト　（3） ワカリ ヤスイ コトバ ヲ ツカウ コト　（4） カナズカイ ヲ 發音 ドウリ ニ スルコト

カナモジ カイ 入會テツズキ

會員ノ種別
同志會員 カイヒ 年 50 セン 毎月機關雜誌 カナノ ヒカリ ヲ クバル
普通會員 カイヒ 年 3エン＝カナ ノ ヒカリ ノ ホカ トキドキ パンフレット ヲ クバル
入會希望者 ワ 住所氏名 ニ カナ ヲ ツケ 會費 ヲ ソエテ 下ノ トコロ エ 差 レバ ソレデ ヨイ。會費 送金 ワ フリカエ ガ 便利デス

入會申込所
東京市 芝區 アタゴ町 3丁目 2バンチ・（フリカエ 東京 42 443） カナモジ カイ
大阪市 東區 北濱5丁目藤本銀行內・（フリカエ 大阪 57 210） カナモジ カイ
京城府蛤洞 25バンチ カナモジ カイ ケイジョウ シブ

オ シ ラ セ

カナモジ カイ ケイジョウ シブ 例會 ワ 毎月 第一月曜日 ゴゴ 7ジ カラ 京城日報社講堂 デ 開キマス。會員 ワ モトヨリ 會員 デ ナイ カタ モ オイデ クダサイ。

早魃の慶北から
總監巡視に隨行して（五）
和島生

安東の一夜は靜かであつた。新秋の月は冲天に冴えて風涼しく、數日來の疲れから全く眠れることが出來た。目覺むれば二十七日。雨の朝であつた。……心地よい潤々しい朝であつた。……

先賢の遺跡

朝鮮における朱子學者としては……退溪先生を以て、尤とし、終生官につかず居を安東郡陶山にトし……

大學者の母

……

盈德と江口

……

迎日灣由來

……

咸鏡南道
朝鐵の被害夥し
東興驛流失
新興慶興間は全滅
復舊は三ケ月以上を要す

朝鐵咸南線は……不明であるが廿九日……

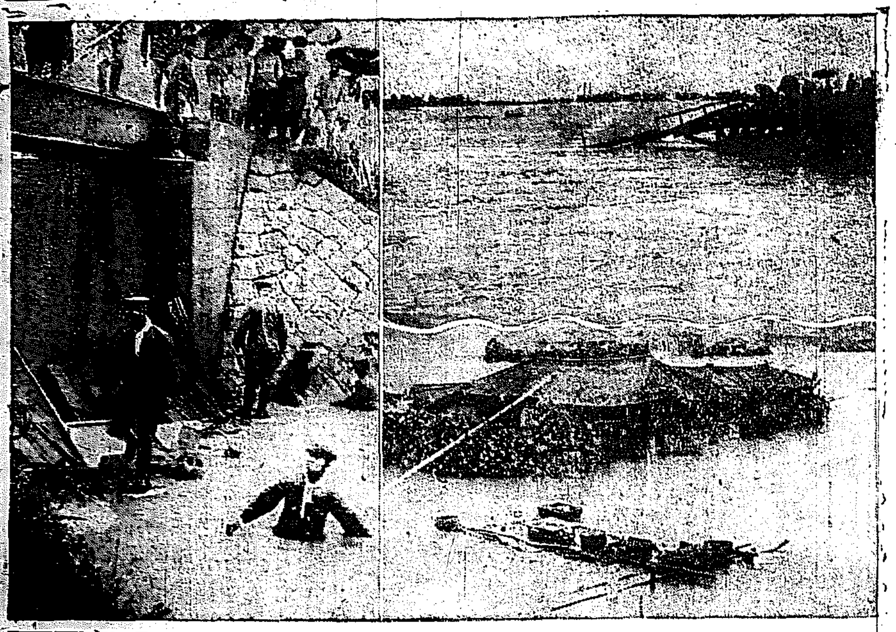
五日間の降雨量
牛ケ年の雨量より多い

咸興における廿五日以來五日間の降雨總量は四八〇ミリ三に達し……

▲高原七〇ミリ▲永興一二三ミリ▲咸興四八〇ミリ▲洪原五二ミリ▲北靑七五ミリ▲端川一三ミリ▲長津一二ミリ▲甲山五一ミリ▲新興二〇八ミリ▲豐山五四ミリ▲元山七二ミリ

損害約一千萬圓

……



【寫眞說明】右上は朝鮮第一の木橋萬歲橋の落ちた處下は泥海と化した咸興驛南朝鐵分岐點踏切附近左は步兵七十四聯隊の應援隊が咸興市內の浸水防止の爲め鐵道ガードの閉塞作業

奇蹟的に助かつた
營松里民

二十九日……

元商敷地決定す
舊第二普校の跡へ

……

第二普校竣工遲る

……

元山府の郵便物統一
元山里所の集配廢止

……

元山雜俎

……

今秋の御大典に朝鮮よりの參列者
在住者代表十三名の選定は各道に推薦方通知

今秋の御大典には朝鮮からは……

（用紙美濃型）

一、位階勳等功爵
二、前官職及現職業又ハ現官職及官等俸給
三、十一月十六日現在宿所

即位禮及大嘗祭後大饗第一日ノ饗ノ當日地方ニ於テ饗饌ヲ賜ハセラルル資格ニ該當致候ニ付及御屆候也

現住所
　　族籍
　　　　氏名　印
　　　　年月日生

昭和三年　月　日
朝鮮總督山梨半造殿

（用紙美濃型）
（第　項該當）
地方賜饌資格屆
（通名にて屆出ノ場合）

氏名	生年月日	族籍	現住所又ハ勤務ノ場所	位階勳爵功等	前官職及現職業又ハ現官職官等俸給	十一月十六日現在宿所

即位禮及大嘗祭後大饗第一日ノ饗ノ當日地方ニ於テ饗饌ヲ賜ハセラルル資格ニ該當スル者右ノ通及御屆候也

昭和三年　月　日　何官署長　氏名　印

朝鮮總督山梨半造殿

平安北道
氾濫を喰ひ止む
氣遣はれた鴨綠江の滿潮
心配する程でない

……

筏の被害なし
上流方面からの報告

……

漸次減水す

……

馬賊の跳梁甚し

……

全羅北道
道路改修大部分完成

……

校長異動

……

新義州校上棟式

……

京畿道
櫻井丸火災

……

仁川から

……

慶尚北道
旱害免稅地調査

……

神谷地方課長榮轉

全北財務部長に

……

……

棉の共同販賣繰上げ

來る十三日から開始

……

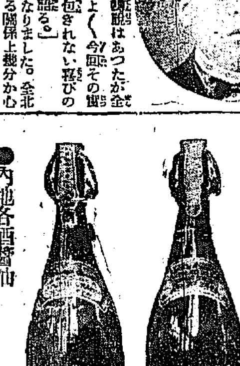
地方人事

……

製造卸問屋
各種
タオル
シヤツ
靴下
釜山府辨天町一丁目
村上タオル工場
（電話二一〇一番）
村上裁縫品工場
村上靴下工場

本社
和歌山縣那賀郡下神野村
紀伊棕櫚製株式會社製品
棕櫚製品各種
鮮滿一手發賣元
京釜線大田
畑孝三郎商店
電話長一四一二・四六九
（特約店一道一ケ所設置）

京城府明治町二丁目（本町明治屋側より入る）
內科 小兒科
中島病院
院主 中島貞信
入院隨意
電話本三七八番



●內地各酒醬油
京城府本町五丁目
釀造元 難波酒造場
販賣所 本町 難波本店
光化門 難波支店
電話 本局一四六一番
光化門一四五番

東萊溫泉場
別館落成
溫泉御旅館
清楚閑靜
●內湯設備完備
蓬萊館
電話長五番

應時代要求 薄利多賣
時計商
喜多金光堂
通信販賣部

▲懸賞課題 讀込宣傳歌 懸賞募集
▲締切期日 九月十五日
▲當選賞品 各部毎に一等より三等まで賞品を呈す
カラマツ苗木
▲投稿規定
主催 咸北種苗組合
後援 京城日報羅南支局

篤農家銘々傳 （24）

京畿道連川郡南面社谷里

李漢仁氏

貧困の中に生ひ立ちながら、李氏は温厚と勤勉とを性格付けられ、平素農事の改良に對して注意深く研究心に富んで居るので里民の經營についても此點により、或は又農學校の先進によつて改良を受けてる處から一般の農人とは者農産をことにし改良小研究に鞭をつけて自ら指導の地位に立つて來た。

この點では未だ何行者も絶無の頃から、產米增收と品質改良の爲に新代苗種を行つた、その結果太田の分譲一株につき從來十本乃至二十本であつたのがこれによつて二十五本乃至三十五本となつた又稲の乾燥改造、赤米除去に努め、一方自給肥料の增殖の爲に堆肥製造に意を用ひ、堆肥によつて以前の平年作反當二石の籾米を得たのが一躍六石三斗の收穫を舉げることが出來た。これを聞へ聞いた附近の農家では、この者を觀察し親しく誹謗を云うて、顧みてそれにならうて好結果を收めつゝある。從來農業は自然に任せ、肥培管理を行ふことはなかつた。從つてその收穫も粗惡かつ甚しく僅少であつたが、氏の自發的に模範農園を作り肥培管理を實行した結果從來の農園二枚同程度の努量を以てして現在七、八枚の擴立が可能となつた。又管内では金肥の使用者が甚だ少かつた、氏は率先これが改良を圖り堆肥は重要な肥料なるに拘らず從來顧みなかつた爲に肥料の自給自足となつて部落四十六戸を勸誘の結果優良肥一戸平均二千貫以上總額二千貫を得ゆる成績を舉げた

こうした氏の努力は現在郡内の模範部落として推稱されて居るが氏の力は農業方面にのびたに止まらない、勸くましい程の社會奉仕の美談がある。大正八年九月南面に普通學校設立の議が起り面内の有志が起つて一般の寄附を募集したので、約九千圓ばかりの豫算が出來し、設立準備にかゝり、現金徵收の段となつて、突然不景氣を名として用金に應ずるものがなくなつた。折角の計畫が一頓挫を來し九百戸五千余人の同面の教育機關は實現不能となつて終つた、氏はこれを痛歎し、余り富裕でもない氏が全財産を擧げて千四百余圓の寄附をなし、一方各附近部落を一般に對して出金方を勸奬、力説して廻つたので面民の感激となり遂に學校を設立し、大正九年十月二十八日開校式を舉行することが出來た。

本年三月二十三日府郡學會は氏を篤農家として表彰し、賞狀と賞品を授與した。氏は本年三十三歳、學務委員に擧げられて居る。

慶尚南道

水產物が衰退する 當局で對策考究中

慶南における重要物產となつてる水產物が逐年漁獲高を減少し殊に近年は十年前と比較にならない鰯や鯖を始め各地とも不況を喞ち魚類や鮑と比して劣らぬ産出であつた水産物も漸く衰退を呈して來たので當局ではこれが對策に腐心し種々考究中であるが魚族の保護をはかる一面漁業者の利益を考へる必要があり魚族保護は從來しば〳〵唱へられた如く漁獲禁止期間をしいて濫獲を防ぎこれには漁期と漁船の制限を實施し當業者の保護には釜山より統營、河東方面の多島海に出漁する漁船が漁獲物の處理にあたつて漁業者の不完全なる關下の關方面より買收に出まる弊風を相當の値段で知らずに賣却しその間少からぬ損失を被つて居るのでまづこれ等の缺陷を除去するとは第一の急務であるので商業に關する報導をとるために既に漁港勞務部、慶南方面の漁船組合より無線電信設備の設備あり當局でも大いにこの必要を認めてゐるので早晩實施調査を見る模樣である（釜山）

陣内學務課長轉任 一般に惜まる

慶南學務課長が名物となつて居る陣内學務課長の椅子にすはつて以來經營する問題を片つぱしから解決してあざやかな手腕をみせた陣ノ内俊夫課長、今回の忠北轉任は全く晴耳に水の驚ぎで、一般關係は勿論當關官吏からも期待をされて居ただけ今度の轉任は失望と痛惜を興へた、これからウンとやつて貰ふ積りのあてがはづれたのであるから大きな損……である、忠北では視學だと下馬評がある（釜山）

府尹になる條件 我慢強い事

釜山府行政調查會の經營調查委員といふいかめしい調查委員會に選ばれた道の當局は府協議員三十日の協議會の第一回に參加してみていづれの知らぬ、傍聽、協議員の爭ひ府協議員が汗だくとなつてまくし立てるのにロッぽど驚いたとみえ汗をふきく總脇府尹をしり目にかけて逃げ出しながら「府尹といふ職ばいいもなか〳〵我慢が强くないと、勤まらないもんだ」

漁港設置 基本調査 農林省から橋技師來る

釜山へ漁港を設置する計畫の基本調査としてかねてから運動と要望を [illegible]

水産所協同にて農林省水産局へ轉入試技師の實地調査方を申請してゐたがさる廿八日つけなもつて同省より九月中旬頃來鮮方調査のため派遣される同省技師橋英三郎氏を來釜させ視察する旨道廳へ通知があつた（釜山）

馬山から

◇乞食の死 二十九日午後十二時より舊馬山新町上手の山林中に年若い乞食が三十六七歳位の乞食の死骸を抱ひて泣いて居た、刑事が取調べると十年以來面倒を見てくれたのを悲んで居た事が判つた

◇晋原の旱害 晋原郡では二十七日から二十九日まで面長會議を開いたが各面長の申告によると灌漑用水の不足で本田の龜裂した面積は約三千町歩で郡内の一萬五千町歩に對して約二割に相當する事が判つた

◇馬山酒造組合 來る十六日から四日間舊馬山に商工聯合共進會の機會を約七十役人選するのを機とし板垣馬山府尹の肝煎りで馬山の酒造を擁明すべく目下酒造同業組合と交渉中である

◇實業青年の活動 舊馬山實業青年會は本年四月の例總會に於て其の組織を變更し會員資格を十六歳以上三十歳と改め内容の充實に努めて居るが其の成積非常に優秀である、今年度より明年度に亘り工費約二千圓を投じて實年會館を建築する計畫が建てられた

平安南道

森林手入れ品評會

平南道における森林手入品評會は一日から廿日までの豫定で郡都された郡より郡技手として金丸技師派遣のはずである右について同郡では森林手入品評會は植樹の濫伐を防止する私有林伐採周期に依り植樹伐採の際にも『必ず一年に一本は殘す』となつてるるさ れが果して立派に行はれてゐるか手入が何の程度に行き届いてゐるかを品評するもので一昨年富山郡で之れを行ひ優良林は頗る賞した漸次各郡に就て之れを行ひ森林の造成を助長せんとしてゐる（平壤）

下旬迄に竣工する 面目を改めた平壤署

總工費約十萬圓を投じ從來の敷地に二百二坪を買ひ増し總建坪七百七十坪の地盤に新築工事中の平壤警察署新廳舍はいよ〳〵下旬竣工するので直に假廳舍から新廳舍に移轉の豫定である、新廳舍は一階百七十坪、二階、三階各百三十五坪で一階は司法係、二階は一般行政係、警務係、保安係、三階は高等係、大廣示係、遊撃係、宿舍に使用のはずで附屬建物たる四十五坪の大演武場は其方に二十七坪の防空壕はその隣に何れも武徳殿の見事なもので演武場との關聯職には本館舍と演武場の間の職員を使用され其間の大路在端には自動車置場を設けるはず、三警と附屬建物の間にある三角地が三角地公園となる爲には同署はこれを通じて平壤道に添ひ實に全鮮に誇るに足る大警察署として平壤の一偉觀となるであらう（平壤）

山地氏榮轉

慶南地方課勤務山地治之氏は今般地方理事官に任ぜられ慶尚北道勤務を命ぜられた氏は大正十五年東大政治科出身の高文合格者で同年四月平安南道屬、同年十二月一日大邱のため休職、昭和二年九月來日退社復職、平安南道保安課勤務となり昭三年一月地方課勤務、しかして今回の榮進を見たもので慶北においては地方課長を命ぜられるであらう氏は當年廿七歳（寫眞は山地治之氏）（大邱）

一泊◆第三日騎兵會、江東邑内を會場の上開演

◇……平壤青年訓練所開所式は來る四日午後一時から在郷軍人會館に於て擧行さることゝなつた開局生は卅二名

◇…道警察部稻瀨水田勇太郎、中和警察署巡查補延求剛氏は移動警察官として平安北道警察局に援の爲め一日から任務に就いた

◇…平壤國友會は來る九日午前十時から羊角島でクレー射擊大會を催す

黄海道

沙里院署改築 明年は實現か

沙里院警察署廳舍は過去の狭隘をつげてるるのみか元來が一時的假建築物であるだけにその間取等に不便の點が少くない、殊に、ひどいのは署長官舍で官舍とは全くの成ばかりこれも早二十年以上を經つて居る古物であるために腐朽の個所多くよそ目にも氣の毒である、從つてこの二つの建物の改築は是非も必要を要するものと見られて居たが果然本府北満官水田留院署長は二十七日來沙し右兩建物につき十分調査を遂げたよしであるから遠くも明年度あたり改築の運びに至るであらう（沙里院）

沙里院から

◇郷土顏君にとり、見逃す事の出來ない簡音を一つ紹介せう

◇それはつい此頃沙里院料亭喫茶から源氏名を一間と稱し新道にかけては僅かに一流所を失はない一人の臭形があらはれた事である

◇此美人こそ、知る人ぞ知る先年鳳山炭坑の山神祭の餘興に京城から招聘された或る二三の美人連と參致を占むる地中醫谷との間に劣なくも對抗的競技が始まり、あはや地房側は京城美人にうちまかされ面目將さに丸つぶれとならんとした時、突然、地方側から飛び出して猛烈力調よく舞い、よくうたつて大向をやんやと唸らせ、それに依つて幸い沙里院翁者に赤恥をかゝしめなかつた名の俠妓木名高畑マツロの再來である

◇彼は北鮮時姉の高岡ツルヨを姉つて東鮮に轉じ川米五、六年間に拋多の經營を經て此頃再び姉と一緒に舞ひ戻り三鼓のお師匠かたはら全くの自前稼ぎで媚とる事とはなつたのである

◇山奕沙里院の藝者は他池のそれに比し顏のよしあし藝の巧拙は別としてお行儀が餘程劣つて居り從つて寶客を迎する實會等に困る場合が尠くないとあつてそれの改善を逐まるゝ事としかりしが時恰もよし今度一鹽の出現に依つて向後に於ける花柳界の樣式は總ての點が革新さるゝであらう事を一般から期待されて居る

合財袋

◇……總督府平南内務部長は南野技師の案内で來る七、八日頃山發左の日程で陽德郡の管▲第一日平壤發、成川▲第二日、同地國有林野を視察の上

人氣花形女優應援
御園ねり白粉 懸賞
壹人で二個づゝ當る
賞品四萬個

御園白粉は純無鉛白粉の嚆矢として世間の御信用愈々厚く、又、つき具合がすばらしく良いので、それからそれへと御愛用を增し、到る處に美しいお化粧は御園白粉からと云ふ御賞讃のお言葉を頂いて居ります。此際尚一層の御愛用を願ふと共にかの恐るべき鉛毒の危害を一掃したい趣意から此懸賞を催しました。何卒奮つて御應募下さいます樣切に御願ひ申上げます。

答案の出し方

ねり製御園白粉の入れてある箱を開き其裏の全面に

1、問題の答
2、此廣告を御覽になつた新聞の名
3、御園白粉をお求めになつた店の名と其所
4、御自分の御住所と御姓名

を判り易い字で書いて封筒へ入れ、開封（郵税二錢）でお送り下さい（官製はがきにてもよし）

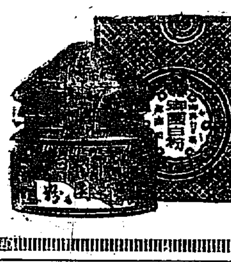
東京市麻布區本村町一四五 伊東胡蝶園懸賞係へ

▽答案は多い程當り數が良くなります
▽答案締切は昭和三年十二月卅一日限り
▽當籤發表は昭和四年二月中の本紙上
▽賞品は昭和四年三月中に送ります
▽正解者總數を嚴正なる抽籤で入賞及等級を決定致します
▽懸賞に就て御問合は御斷りします

やさしい問題

美しいお化粧は御○白○から

右の○の所へ入る文字は何でせうか？



第一賞品

壹等	勸業債券（金拾圓券）	壹枚宛	參拾名
貳等	勸業債券（金五圓券）	壹枚宛	五拾名
參等	御園コンパクト（美術容器）	壹個宛	五百名
四等	御園煉白粉	壹個宛	壹千名
五等	御園水白粉（御及透）	壹個宛	五千名
六等	御園撫子（打白粉）	壹個宛	壹萬三千四百廿名
合計			貳萬名

第二賞品

右壹等より六等迄當籤者全部へ

人氣花形女優の手拭

五女優の内いづれかを 壹本宛 貳萬本進呈

當籤者全部へ花形女優の名入手拭進呈

（寫眞右より）

應援 川田芳子 栗嶋すみ子 柳さく子 松井千枝子 八雲惠美子

私達が平常愛用する御園白粉の懸賞を催しで私達の名入手拭を寄贈させて頂きます

現代口腔科學の粹を悉せる 德用

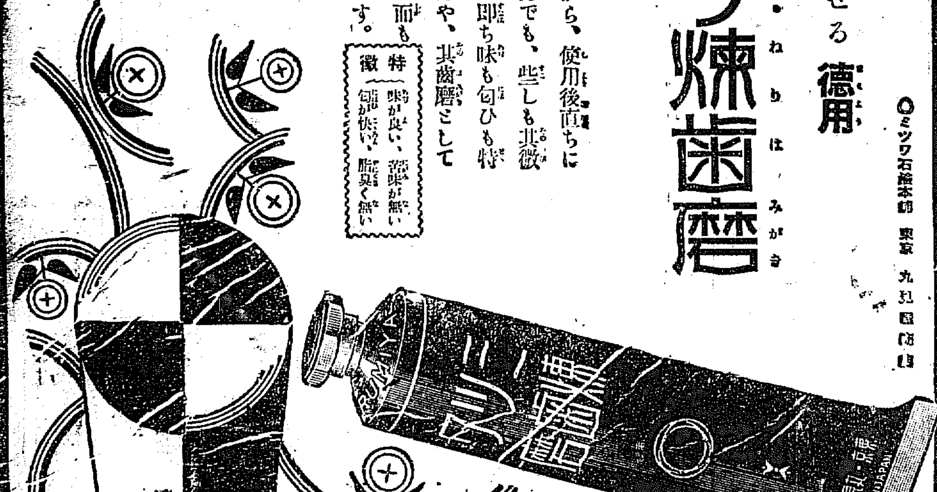
ミツワ煉歯磨

後口が特に宜しいから、使用後直ちに玉露の茶を飲んでも、些しも其微妙な味に障りが有りません。即ち味も匂ひも特に優れて好いからです。況んや、其歯磨こしての効果に至つては優秀第一、而も其お値段は又お廉さの限りです。

特徴 味が良い、渋味が無い 匂が快い、脂臭く無い

特に舶來品と比較御試用を願ひます。

（大形チューブ入）



ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店

8.10

トモヱ石鹸

國産の權威たる ミツワ石鹸 生産の副産物。純良にして至廉 經濟專一です。

石鹸消費の季節に入る

ミツワ石鹸を除く他の何物にも優る純良の品質を有して、而も極めて長保し、加ふるに其お値段と云へば凡そ他に類を見ぬ程のお廉さなのでございますから、特にお徳用向の石鹸として大方にお奬めいたします。

（經濟専一トモヱ石鹸）

ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店

6.14

朝鮮民謡と自由詩の考抄

（五）　井上位人

またつぎに一例の一句を拔いて見やう。これは少しく戀歌的であるがしかし民謡の本領を現はし面白い點があるから擧ぐることにする。古支那のある詩人が朝鮮へやつてきた節、民家の卑しい女達が歌つてゐた歌を聞いてその意味を當時の大臣にたゞした、すると大臣はその歌を漢詩に譯して聞かせたといふその民謡に。――

「花も昔がこのやうならば
ほんにこの身は何んとせし
こがるゝ思ひは小糸になつて
曲り曲つて結ばれた
解けども解けどもその緒は
何處にあるやら解らず」
（李源圭氏譯より）

といふのである。この詩句で驚きこの歌を見てその詩人は驚きこうした立派な歌を、下級な人々が口にしてゐるのかといつて感歎したといふのである。」

以上二三の例によつて見らるゝやうに高雅な詩情をもつ朝鮮民謡は自らその發現が自由詩の表現式と類似し詩心において相通じてゐるのは當然といへば當然といへるであらう。」

以下に擧ぐるハイネの詩と朝鮮の代表民謡愁心歌（西道）の愁心歌や朝鮮（西道）のユクチヤベキその他アラランの唄、興打鈴の一節が面白い對照を持つのも充分の興をそゝるものである。」

ハイネ　抒情挿曲　第三十五章

「松は寂しく立つてゐる
北國の冷たい山の上に
松は睡つてゐる眞ッ白な
雪と氷におほはれて
松は夢みる椰子の樹を
遠い東邦のその郷下は
燒けつくやうな絶壁に
寂しくだまつて悲んでゐる」
（ハイネ詩集生田春月氏譯より）

ユクチヤベキの唄　南道代表的民謡

――略――
「武陵桃源桃の花
東風に細雨を含む
洞庭湖上月の色
雲にかくれて光らない
わたしの胸に抱しめた
遠い思ひを誰が知る
萬里の大空に雲晴れて
唯一輪の月照させば――以下略」
（雜誌朝鮮清水兵三氏より）

ハイネ抒情挿曲　第八章

「星はゝるかの大空に
何千年もうごかずに
愛のいたみを胸に抱き
眺め合せてゐる、いつまでも
彼等はゆたかな、うつくしい
言葉を話してゐるけれど
どんなにえらい學者でも
それを知るのは一人もない
わたしはそれを彼等に教はつた
さうしてついに忘れない」
（ハイネ詩集生田春月氏譯より）

愁心歌　西道代表的民〇

「遊べ遊べ若い人よ遊べ
年がよけたら遊ばれぬ
人生ひとたび過ぎゆけば
萬事長林の露と散る
寄生紅顔を惜まずに
心ゆくまで遊ばんせ
人はこの世に生れきて
千年も萬年も生きられぬ
五百年でもおろかのことよ
九百年もむづかしい
これが浮き世のならわせよ
どうして遊ばずにゐられるものか
遊んで行かんせ
遊んで行かんせ
月のはいるまで
遊んで行かんせ
以下略」
（雜誌朝鮮清水兵三氏より）

この愁心歌の序曲は朝鮮民族の一部民衆の一面がうかがはれる。以上如く來たつたところのものは一部の例に過ぎないが一體朝鮮民謡と自由詩との關係は、自由詩の有するやゝ生硬な點を、朝鮮民謡は巧に民衆の想念のなかに、通俗化して注入し自由詩のもつうま味を卑俗な――（卑俗といふ言葉は朝鮮民謡にはちよつとふさはしくないが）更に俳諧的な粗放な言葉のなかにも高尚な意味を働かせる點は注目にあたひするものである。」ここに自由詩と朝鮮民謡の面白い關係が生れる。朝鮮民謡は自由詩とかくの如く接近してゐるから朝鮮民族のなかに詩の發達することは豫測するに難くないところで現在朝鮮人側で金岸曙、金素月、梁柱東、金東煥、崔南善の諸家といつたやうな詩人が現れ活躍してゐるのは朝鮮文壇の將來に相當大きくその基礎づけるものであると思はる、私はこゝにもつと此等の詩人に關して考へねばならないのだが、それは他日に讓り以上朝鮮民謡ながら自由詩と朝鮮民謡についての一考察を掲げ讀者の諒察に資した次第である。」（完）

生産的風景

兼古燕人

今
十字街頭
●●●
大を迎れた幾本主發開發者が
踊足げに突つた、突つた、
ポケットには煙突への指頭が冒はれてゐる
自働車よ！　郊外へ
外づれた電車のポールは
空を激しく突き上げた、
揺れる　ゆれる　頭上の
波打つ無數の電線、
「ニッコリ笑つた　笑つた」
把手を握る
彼の手が
笑つた！

2

人参色の煤塊を
疾風に投げ込み
市街地圖を食用する煙管！
飽くことなく　縱横無盡
移動し閃光る褐色の矢が
一方から他方へ、左方から右方へ
斜面へ、數秒后、數十秒后、數分后
十二番地より一〇三番地へ、A街よりB街へ！
十六町目より十丁目へ、D區よりN區へ！
數十分后
山端より西端へ北端より南端へ！
數時間后
朝から夜へ！　明日へ！
前方へ！
食用都會と電車の釣り革
フォード、トラック、乘合バス、
シボレー、ビウイク、オートバイ、K、T、P
行動する鋼鐵の花と
生活する煙管！
お、每日ま始る「メーデー」よ。

俳句と氣品

（未知夫氏に再び與ふ）

安達緑童（寄）

四

其の月仙洲は山で赤阪や　芭蕉
ほく〳〵と面白けしや女郎花　同
塚も動け我泣聲は秋の風　同
淋し我を淋しがらせよ閑古鳥　同
野を横に馬ひき向けよ時鳥　同
春雨や身のたり〳〵哉　蕪村
衣更田なん藤原氏なり鳥　同
卯の月印金堂の木の間より　同

かうした句が、その内容より寧ろ音調のもたらす快感の爲佳句となつて居る事を、私は先に述べた。そして、五と七の律格を破れねばならぬ事を述べて、ショーペンハウエルの詩論などまで引用した。が、しかし、リズム萬能を唱へて靜かつた譯りだ。内容はどうでも好いから、調子の好いのを作れなどゝいはない積りだ。たゞ音調にも可及的留意せねばならないといつたまでである。然るに『リズム萬能の詩論さん』などゝ呼びかけられて、甚だ迷惑である。もう一ぺん私のいつた事を讀み返して欲しい。」

『蕉句の姿は、青柳の小雨に垂れたる如くして、折々微風のあやなすもをかし。』

芭蕉はかういつて居る。

『發句は頭より、すら〳〵といひ下し來るを上品とす』

芭蕉はかうもいつてゐる。又其角に

『黄金を打のべたるやうにすべし』とも教へてゐる。かうした言葉は『舌頭に千轉すべし』といふ言葉と共に、音調の考慮がいかに肝要であるかを芭蕉はいつてゐるのだ。」

『文學は聽覺音樂ではない！』

未知夫氏はさういふ。そして、それには私も同感である。がしかし、私は次ぎの如くいひたいと思ふ。」

『詩は文學の中の音樂である』と

路絲も香に追り吹く夾竹桃　蕪村
四五人に月落ちかゝる踊哉　同
卯の花や貝殻の縁の袖　同
秋風や干魚かけたる濱庇　同
名月や夜は人住ぬ峰の茶屋　同
三井寺や[illegible]の月　同
掛稲のそら[illegible]の露　同

蕪村のかうした句に、一唱三歎の價値を感ずるのも、要するに五と七の律格を守つて、音調に留意したが爲である。」

新刊紹介　朝鮮漫談

今村鞆氏著

朝鮮の歴史風俗の研究家として定評ある著者が、該博なる知識を傾けた五百頁に亘る苦心の作である。取料の豐富、行文の輕快、洒落と相俟つて、一氣に讀破せずには居られない近來の快著である。朝鮮の輪廓を知るにも、朝鮮の核心を摑むにも、此の一書を熟讀すれば足るであらう。菊版で、裝幀も頗る優美である（定價參圓五十錢、發行所は京城櫻井町二丁目卅二番地南山吟社）

南洋から（3）

堅山坦

この島の人口は約一萬との事だ。日本人も大分移住して來てゐる大抵は島民（チャモロ族）の家を借りてゐる。石灰とリーフによつてかため床を高くつくられてゐるので風通しがよい。」

甜菜してゐたやうに暑さなどもつとも苦にならない。飲料は雨水を取る爲に皆トタンだ。一日一回以上必ず驟雨があるからタンクの水は常に滿々てゐて飲料水には決して不足しない。來た當座は雲掃ち嫌がつて飲まぬ人もあるが考へてみればこの大空に濾まれてゐる島に降る雨に不潔物のまじつてゐるやうはずがない。」

白く寄けた街路をブメの一匹が走る、街は美しい靜かさだ。」

會報

竹堂居小集（京城）

砧うつ片隣月に照さるる　左人
内房のかたき扉や鳳仙花　紫光
通ふ家も見え鳳仙花のあかき　鶴仙
自叙傳の腹案なりし長話　殘盃
鶏頭の葉に座す蛙何に思ふ　竹室
萩よく〳〵手を生とる鳳仙花　旬山
鳳仙花ほこぼれて逝病みぬ　旬仙
秋風募るる緑光犬山で來る　胃士
白ぐと夜の山樹の門　碧渉々
寝浴衣肌やや寒し園呼びめ　西子

京城聯捕會（雨仙報）

中澤寂猿氏歡迎句筵

初秋の風さまよへる夜の深み　武猿
初秋の涼せ路柔戻り鳥　同
初秋や月なくなりし樹々の風　鳴潮
色けゆく初秋の朝の風　鵜仙
初秋の草深く南瓜花咲　晃岳水
張物の上を蝶ゆく初の秋　信子

春風會（京城桃園報）

桃園選

杏の實落ちるるき降れ夏の雨　楓亭
清水わく傍へに置し石の苔　麗陵
詩句成らず風の竹藤の屏哉　同
静かさや寛を借ふ岩清水　都天子
村落の今日は森嵐の夏の雨　立山
花過ぎ茶座に降て見ん夏の雨　飛骨
夏の雨花に恨みのなき夕べ　恣醒子
田園山風の涼しき庵かな　湖東
夏雨や平和の村の田の香み　飛骨
汐満て画廊すゞし殿鳩　不老

追加

静かさや鋼糸草に夕小雨　草翠
葉陰の殘花ちらし白貝の雨　同人

興譜明捕會（雪仙居）

南川の會萬三耕、古田更天兩氏の歡迎句會八月二十日夜開いた

雨後の月葡萄の棚に光り鬼　三耕
蝉時雨背戸の檜の大き哉　更天
蝉鳴くや社の前の大樹　遊月
葡萄棚糸瓜の棚の草家哉　嶺尚
葡萄香に山脈の月更けに鬼　沐生
雨やんで又ひと頻り蝉の聲　川原城
山里の日入り蝉しみにて　紫心
杉の戸に凋るる日影森の蝉　鴨幸
蝉殼の庭木に見えて夕涼し　鶴女
坂路となりて木立や蝉時雨　寒仙

光州河鹿吟社（星羽報）

曉の露を離れし野菊かな　方子郎
鳳仙花抗夫長屋の籠も留守　苔花
山影の池の川原の野菊かな　金櫻子
秋晴の測れ日けうとき畑かな　星羽

草の實句會（綠寶報）

道挟り日々被り咲く木槿　左人
三日の月なほ雨の旺んなり　みよし
我家の狹き前り木槿咲く　日想子
早夾の園の木槿の花盛り　古淵
卓の上開かず落ちし夜の木槿
蚓や白くなり行く[illegible]　綠寶

募るもの

短歌　尾上柴舟先生選
川柳　井上剣花坊先生選
俳句　臼田亞浪先生選

各、題は定めず、一人五句又は五首並記、用紙は半紙を用ふること、尚封皮には種別を明記すること

締切　九月卅日
會報　編輯局選

けふの新刊（卅一日）

（學務局圖書課調べ）

邦文の部▲京畿道警察報（第八七號）京畿道警察部▲金融統計（第三四號）京城手形交換所▲朝鮮新生（第三六號）京城府生會▲仁取商報（第一二八號）京取市場仲買人組合▲朝鮮内報（第九五六號）帝國興信所京城支所▲月報（第四〇號）金山商業會議所▲會報第六四號大田實業協會▲群山商報第二四六號群山商報發行所▲群山組合通報第二五二號▲最新改正平壤府市街番地入地圖下元光德▲亞米利加土地改良局水利復舊に關する記録水利土木研究會

鮮文の部▲救世新聞（第九七號）救世軍朝鮮本營▲家庭時報（第[illegible]）家庭時報社

學藝界

◇井上東翹子氏（俳人）木浦選手を引率して全鮮野球大會に出席目下滯城中。
◇佐藤綠子氏（歌人）鎮懸大和町二丁目の自宅にて靜養中
◇小松島子氏（歌人）病臥引籠中
◇ポプラ、十月號課題納涼（五句）五選九月五日締切り届先京元線鐵原ポプラ發行所。
◇月井里吟行、九月九日、會場鎌谷江邨居、集合午後一時、課題當季雜詠五句、會費二十錢主催鐵原ポプラ吟社

クスリハ山岸
卸小賣
合資會社 山岸天佑堂
京城府本町一丁目
振替京城[illegible]
電話本局[illegible]
毎月營業月報發行

高級滋養強壯料

日英米佛專賣特許　醫學諸大家實驗推奨
化學工業博覽會金牌受領
大禮記念國產振興東京博覽會優良國產賞牌受領
文獻・説明書（醫學諸大家實驗推奨に關する文獻及説明書進呈）

河合龜太郎創製

◎肝油ドロップス

ヴイタミンAは勿論、肝油の全有效成分を、最も濃厚なる狀態に於て含有せしめたる濃厚肝油を原料とし、尚有機性の燐、カルシウム、鐵、キナ及びヴイタミンB等の強壯料を加へ、更に麥芽糖及び含糖素物を用ひて完全に乳化を行ひ、固結せしめたるを以て、普通の肝油劑と異り消化吸收も容易にして、小兒は勿論、何人の嗜好にも適す。

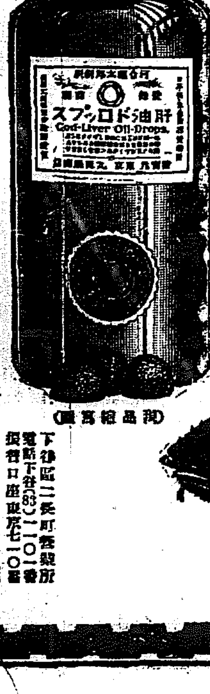
美味佳香の菓子形を呈し、一般榮養不良、虛弱、貧血、夜盲、產前產後、精力減退、腺病質、肋膜炎、特に結核性素質に對する、卓効的滋養強壯料

定價　五十顆入　一瓶　四十錢
　　　百二十顆入　一瓶　一圓二十錢

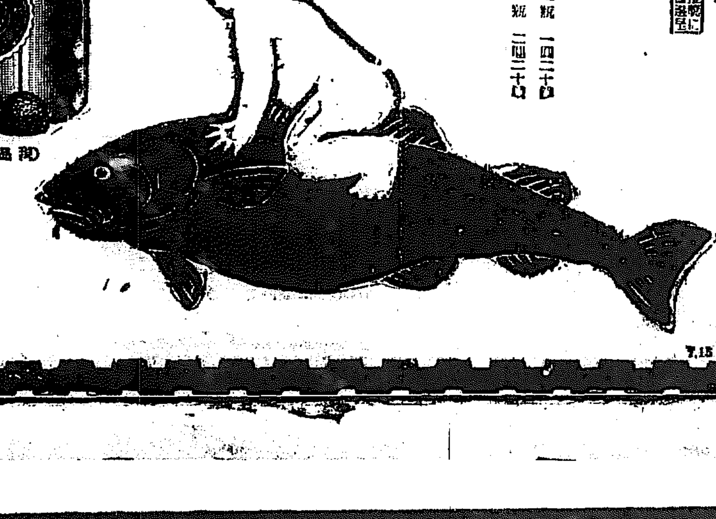
効能・用法・其他詳細は説明書に記載

販賣店　和洋酒食料品店、雜貨店にあり

日英佛專賣特許　滋養強壯料
◎濃厚肝油（液狀瓶入）（河合龜太郎創製）百五十瓦入　定價金三圓
◎ヴイタミン肝油球（濃厚肝油入）七十五粒入　定價金二圓
本品は天然肝油を濃縮し、ヴイタミンAは其他全有効成分の含量を著しく増大したるが故に用量は極めて少くして足り、惡臭味無く消化障害を起さず、殊に患者に廣く使用せられ、小兒科にては滴數にて乳兒に賞用せらる。後者は又臭味を感ぜず、大人用として至便なり。



（寫眞は品物）



◎ミツワ石鹸本舗　東京　丸見屋商店
下谷區二長町製造所
電話下谷（83）一一〇一番
振替口座東京七一〇番

◎ミツワ石鹸

汗になつたら

清爽な喜びは、炎天下に、汗に、埃にまみれた體を、入浴に洗ひ流した後の清々しさでございませう。

優秀◎ミツワ石鹸は、種々苦心研究して、邦人の肌にピタリと適ふ樣に製られておりますので、洗つた後の肌をしつとりと整へ、晴々しい、寛いだ心持となります。

◎ミツワ石鹸
不斷の品質向上の爲に、最新科學的研究に、技術しつゝある主なる技術顧問
理學博士　小平[illegible]氏
農學士　河村[illegible]氏
工學士　三國[illegible]氏
工學士　野中正夫氏

本舗　東京　丸見屋商店

けふぞ名を惜しめ

兩雄相對峙す決勝戰

四載の覇を誇る慶熙軍に 戰備全し新興の京電

戰はんかな時いたる―わが社主催第五回全鮮野球爭覇戰優勝戰の日は遂に來た。實にこれ一年の間、われ人ともに待つた最後の日であらねばならぬ。まことや榮光にゆらぐ獅の大旆の手前に、ゆえいを決する光榮のものよ、その光榮に包まれて出場するもの、苟しくもいづれも地元チームとして半島に無比の健棒、無比の好守を誇示して止まぬ、中央代表京城電氣チームと、過去四戰半島の覇權を掌握して一歩をも他の侵すを許さなかつた慶熙倶樂部とである。慶熙は京城中學校を母胎とした純學生チームであり、京電は全鮮の實業チーム中常にナムバーワンを爭ふ强豪チームである。京電に久禮の好投手ありとすれば、慶熙に藤田の強腕あり爭覇戰中のリーディングヒッター岩城を中堅として、西田、小松、鈴木等の打棒を誇る慶熙に對して、京電は竹内、熊谷、香川、西川の健棒で應酬せんとしてゐる、京電の鐵壁の守備と外野の鞏定に對して慶熙またそのメムバーにいさゝかの遜色のあらう由もない。あらゆる條件あらゆるコンデイションが、何れもプラス、マイナス、ゼロになる兩チームは何れも地元チームとしてファンを二等分してゐる、慶熙過去四度の覇權を今にして砂上に捨んには、余りにも名を惜むものゝふの魂がある。京電の意氣燃えひろがつて一躍にしてこゝに半島の覇權を握らずば、雌伏の過去はたゞ水泡と歸せねばならぬ、强剛慶熙を屠り、新義州を一蹴して破竹の勢ひたる京電が底知れぬ地金山の實力を發揮し、つゞいて老巧大邱を打ちまくつて余威すばらしい京電と對戰するこの大決勝戰こそは全く兩軍にとつては死んでもまけられず、砂をかぢりても勝たねばならぬ、必死の技をふるひ、秘策のかぎりをつくして陣を布く兩軍によつて、烈々やくが如きシーソーゲームは、まさに大繪卷のかゞやかしさをもつて二日午後三時半から京城運動場に展開される

兩遠征軍涙を呑み 中央軍優勝戰へ

選手の意氣一入あがり 準決勝こゝに終る

本社主催第五回全鮮野球爭覇戰準決勝戰は午後にいたつて既報した暗雲もはるかに去つていよいよ晴れされた京城野球日和に惠まれ觀衆と選手の意氣は一入昂りたらたらと流るゝ汗を追ふスタンドの白扇はたくくと閃めいて昨日まで雨に濡された京城運動場は遂に大觀衆の坩堝と化したが午後一時よりの慶熙對新義州戰は九對四をもつて慶熙軍快勝しついで午後四時よりの京電對大邱戰は八對零をもつてつひに遠征の大邱軍は涙を呑むに至つた

慶熙快勝 9―4 新義州善く戰ふ

夕刊つゞき

二回 （慶熙）劈頭一球を三遊間を抜く安打に出れば次打者手堅く送つて二壘を奪ふ、高橋の三壘ゴロに三進、坂本三振後松村遊撃ゴロ一壘失に生きて西田還り**難なく一點を先取す** 松村二盗後鈴木（弟）投手越安打に松村を一壘にかへず、鈴木そのまに二盗捕手送球に三振後鈴木（兄）二壘安打に鈴木（弟）こまたつゞく鈴木（兄）二盗後土谷四球を貰び**ベーブの稱ある** 岩城またも遊撃越安打に鈴木をかへす土谷三進してそのまに岩城二盗、田中三壘ゴロに終る▲（新義州）田中投手ゴロ惡投に生きたが松村打に二盗、井上遊撃飛球のち高田左前安打につゞき久家死球を喫して**滿壘となつたが** 神崎三振して入らず（慶四、新ゼロ）

三回 （慶熙）劈頭の左前安打に初まつて高橋の一球を前打してまたも左翼を襲ひ坂本三振後松村中堅前安打に西田をかへし高橋三進そのまに松村二盗を奪ふかくて鈴木（弟）の一球を中堅深く狹打すれば、野手は常を誤り三壘打として**クリーンアップする** 田原、大谷三振に代る▲（新義州）中川四球を得て松村三壘にゴロを送らせトンネルとなつて**新義州にチャンス來る** 打順はよし三遊間ヒツトを放ち捕手スリーツイクの後、中田に二壘打して中川、角本をかへし然し生還を企てたが、本壘に返球して刺さる慶熙その後三盗して本壘に突入して刺さる、田中三振後、松村また四球に出る。藤田松村と併盗を企てゝ成り、一、二回に挽回されたが、**二點をかへして意氣昇る**（慶三、新二）

四回 （慶熙）二死後西田中田グリーンヒットに三壘に出たが後援なし▲（慶熙の投手高橋右翼へ廻り小杉入つて投手）新義州一死後ピンチヒッター石井三遊間安打に出るついで久家左翼に大きくエヤサス性の飛球をあげたが野手よくバツクしてよくとり美技をみせる神崎遊側直球安打につき中川二一一ののち左前安打に石井生還走者二三進したが角の左翼飛球に止む（慶ゼロ、新一）

五回 （慶熙）小杉右前安打に松村中堅前安打につゞいたが鈴木の遊撃ゴロで小杉封殺田原三振後土谷四球を奪つて満壘となるかくて松村かへる西田遊撃ゴロに終る（慶一、新ゼロ）

六回 （慶熙）一死後高橋左翼線に近き二壘打に出たが後つゞかず。▲（新義州）三者凡退（両ゼロ）

七回 （慶熙）鈴木遊側安打に出て田原のバントで鈴木封殺されたが併殺を企て一壘に送球ひ、土谷の犠打に田原一壘にして三壘を奪ひ、土谷の犠打に出たが、二盗を企てゝ刺さる▲（新義州）角遊側深くゴロを飛したが野手よくとり、つゞいて藤田左前三壘打に出たが一壘にして本壘を衝はんとしてさされ、田中一壘ゴロに終る（慶一、新ゼロ）

八回 （慶熙）西田の左前安打に初まり二死後二盗、小杉遊側安打に出て三盗したが松村の三壘飛球に入らず▲（新義州）松村遊撃ゴロ失に生きて二盗を企てゝさされ井上、石井凡退（両ゼロ）

九回 （慶熙）一死後田原左中間二壘打に出て捕手逸球に三進、土谷四球を利して二盗したが後援なし▲（新義州）最後の猛撃に入り久家三壘前ゴロ、神崎三振ののち中川遊撃ゴロ、トンネルに生きて角三**遊間を抜く直球安打**に出で、藤田また中堅前安打についで**中川をかへし滿場の觀衆拍手と歡聲の大渦卷を起した**が田中三振して休し、九對四で慶熙大勝す閉戰三時四十五分

慶熙（先）	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	失策	捕殺	刺殺
8 鈴木	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0
8 田原	4	1	1	0	0	2	0	0	1	0
4 上谷	2	0	0	1	1	2	3	0	1	1
5 岩城	5	0	3	0	1	2	1	1	4	0
2 西田	6	0	1	0	1	0	0	0	3	10
3 1 [illegible]	5	2	3	0	0	1	0	0	1	7
1 9 高橋	5	1	2	0	0	0	0	1	1	0
9 坂本	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0
1 3 小杉	3	0	2	0	0	0	0	0	0	4
6 松村	5	3	2	0	1	0	0	2	4	3
7 鈴木（弟）	5	1	3	0	0	0	0	0	1	2
計	44	9	18	1	5	9	4	4	16	27

新義州	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	失策	捕殺	刺殺
6 中川	4	2	1	0	1	1	0	0	3	5
5 角	5	0	2	0	0	0	0	0	3	2
1 藤田	4	1	3	0	0	1	0	0	2	0
8 田中	5	0	0	0	2	0	0	0	0	0
3 松村	2	0	0	1	0	1	0	1	0	9
7 井上	3	0	0	0	0	1	0	1	0	2
8 高田	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
9 石井	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0
9 久家	3	0	0	0	1	1	0	0	1	0
2 神崎	4	0	1	0	3	0	0	0	1	9
計	34	4	9	1	7	5	0	2	10	27

備考 試合時間二時間廿三分 二壘打 藤田、高橋、田原、三壘打 藤田、鈴木（弟）、幷殺 西田―松村、逸球 神崎二

大會畫報（準決勝）

【上】大邱對京電一回の表に於て京電竹内、熊谷この併盗を誤まつて本壘寸前に憤死【下】對慶熙三回の裏に於て新義州の中川、藤田の二壘打に生還最初の一點を得

親爺の祝辭

慶熙大勝に投手高橋君の父君國太郎老息子の手をとつて『ヤア、お芽出たう』と言へば高橋君『イエどうしまして』

戰蹟

二回裏、二死後ポロッと落した一壘手の過失からぞろぞろと四點はいつた時に此日の勝敗は決定してしまつた。▲新義州は、バツクが、投手に安心させるといふよりも、むしろ投手を餌りすぎてゐる感がある▲これは第一回戰以來、このチームに、はつきりみえてゐたのであるが、相手チームの打棒が充分これを暴露せしめる程でなかつたのが、新義州をして、この點に氣付かしめなかつた所以であらう、▲とはいへバツクの過失を責むるに投手は餘りによく、動作に現してゐるが、これは、投手として、甚だつゝしむべき點で、かゝる動作はチームの協和力を最も削ぐ野球技の好まざる所であるのみならず▲實際にかても野手をして過度に神經を尖鋭化せしめ、過去を追想する敗因にもなるくれぐれも注意すべきである▲新義州の外野は、すでに前二回のゲームでわかつてゐる筈にも

陣を布いて殊の外エキサイトし、しかも負られぬ中央の雄、京電も物凄い血氣をみせて、フリーバッティングも、シートノックもみるもすさまじい熱狂を呼んでゐる老巧大邱もし破れんか榮光の歷史を泥土に捨るに等しい、力なさである、京電もし退かんか、今にして把握せんとする獅の大旆への絶對のチャンスを失ふことになるではないか。まなじりを決して相對峙する兩軍をみては、指揮と觀衆のオーケストラいみじくもファンの胸をうつてやまないのである。

戰蹟を顧みる 石井順一

新義州對慶熙

◇試合は劈頭に於て慶熙の先制となつた、筆者は新義州藤田投手がどこ迄慶熙の打撃を防ぐかに望みを持つてゐた

◇第二回二死後の新義州一壘手のエラーは全く凡失で藤田投手をして闘志を捨てざるを得ない迄に危地に陥れた、この一凡失がなかつたならば前途の期待は取戻し程度まで挽回し得たことだらう、新義州の遊撃手中川君は見るから氣持ちのよいプレーヤーで確實な守備は同軍の異と云はねばならない。

◇藤田投手の出來も決して不出來とは思へない、平凡な球をアウトに出來ないバツクを控へては自然投手一人の力によつて打ち取ることを努める手段に出でざるを得ない、從つて無理な球を通す結果は走者を一倍に出す事になつた。

◇世評慶熙は殊に固の良いチームであるといふことを聞くが決して逃げがかりでなく、私は甘味のあるチームであると窺ひ思つてゐる、京城の野球界の急激な發達は慶熙をして甚しくなつたかの如く見せてゐるが、そのチームワークの甘味に於ては他の何れのチームにも劣つておらない

◇優勝戰の興味の中心は西岡君の最大武器とするアウトサイドを反れるアウトカーブを相手のチームがどの程度まで打ち得るかにあるのである

京電對大邱

◇この試合はスコアの物語る如く勝敗はまつたく懸け離れてゐたが、大邱二瓶投手は全力をつくして好投して度々急所でその閃きを見せたが何分打込の整つた人々の多い京電に向つては餌りとするコントロールあるカーブも殆んど昔の力にならなかつた、京電が殆んど各回を通じて一、二點づつスコアーしたことは同軍が一番からラスト迄好打者が揃つてゐることを如實に現はしてゐる

◇京電の打撃と慶熙藤田投手のキメ球こそ決勝戰の宿題である

至難な豫想 諸岡源吉

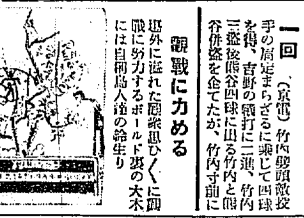
今夜あたり野球の神様が古豪慶熙をして五度優勝の榮冠をかち得させやうか、將又新興京電に桂冠を授けやうかと考慮される事だらう、明日の勝敗を卜するは天氣を豫測する事よりむづかしい今夏以來自信を得て居る京電は慶熙の堅固を打破する事によつてゲームを得るであらうし、慶熙は京電の打擊を封ずる事によつてゲームを得るであらう、再びいふ、似た野球チームの一回ゲームの豫想は天氣豫報よりもむつかしいと

8―0 京電大勝 大邱軍退く

京電對大邱戰は午後四時卅分より角谷（球）坂井、日野三氏審判の下に京電先攻で開始されたが大邱の追擊戰を儼めてファンに三斗五斗の思ひあらしめ京電とも觀戰できこえておりまに第一回以後の觀衆は正に五千といはれてゐる

觀戰に力める

場外に溢れた觀衆はひくくに觀戰に努力するボールド裏の大木には白柳島人達の鈴生り



一回 （京電）竹内劈頭敵投手の肩定まらざるに乘じて四球を得、吉野の犠打に二進、竹内三盗後熊谷四球に出る竹内と熊谷併盗を企てたが、竹内寸前に本壘にさされ大邱の遊撃ゴロに併殺され**大邱守好をみせる**▲（大邱）加藤第一球を右前安打したが一壘二盗を得んと突出してさゝる二瓶三振大櫻遊撃ゴロ（両ゼロ）

二回 （京電）將積の左前安打に初まり、神の川の犠打に二進、香川のピーゴロに將積、二三間に挾殺され西岡ピーゴロ高投に生きて香川三進、かくて久禮の左前安打に一點を先んず、竹內側球低投になつて久禮生還、竹內の二壘ゴロに入らず▲（大邱）三者凡退（京二、大ゼロ）

三回 （京電）一死後熊谷四球をストレートに貰つて長曾我部の遊撃ゴロに併殺され**大邱守好をみせる**▲（大邱）加藤第一球を右前安打したが一壘二盗を得んと突出してさゝる二瓶一振大櫻遊撃ゴロ（両ゼロ）

四回は （京電）將積四球に出たが投手牽制球にされ神の川また四球を得て西岡の三遊間安打に滿壘となる、久禮**第一球を放てば**悠然と習して中堅前クリーンヒットとなつて神の川生還香川またつゞかんとしたが外野の**强肩肯せず** 竹內三壘ファウルフライの後吉野また四球を貰つたが熊谷の中堅飛球に代る▲（大邱）一死後、石…

五回 （京電）長曾我部左前二壘打に出て一擧三壘を狙はんとしてさゝれ、將積遊撃安打に出たが神の川の三壘ゴロで封殺神の川二盗後、香川中堅越二壘打を放つて神の川をかへす、西岡三遊間安打に出たが久禮凡打に終る▲（大邱）三者凡退（京一、大ゼロ）

六回 （京電）竹內直線的に四球を得て吉野の三壘ゴロに二盗、捕手牽制球を遊撃逸して一擧生還熊谷、長曾我部三振▲（大邱）大櫻四球に出て捕手三振に際し離壘して併殺さる石二壘飛球に入らず（京一、大ゼロ）

七回 （京電）二死後香川三遊間を拔くクリーンヒットに出て二盗したが後援なし▲（大邱）澤田四球に出たが工藤の遊撃ゴロに封殺。あとつゞかず（両ゼロ）

八回 （京電）吉野左翼オーバーの大三壘打に出て熊谷のピーゴロに生還長曾我部中堅前安打ののち將積三振して村方四球を得たが香川三振に止む▲（大邱）二死後大櫻右前安打に出て梶原また右翼を襲ひ石滿壘となつたが澤田中堅にフライをあげて退く（京一、大ゼロ）

九回 （京電）西岡第一球を左翼オーバー三壘打に出て久禮三振後竹內左前安打に西岡生還竹內二盗したが後援なし▲（大邱）最後の總攻擊も空しく三者三振して萬事休し八對ゼロで京電大勝す閉戰四時卅分

京電（先）	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	失策	捕殺	刺殺
4 竹內	4	1	1	0	0	0	2	0	0	2
6 吉野	4	1	1	1	0	0	1	1	3	2
8 熊谷	3	0	0	0	1	1	2	0	0	1
3 長曾我部	5	0	2	0	0	2	0	0	0	10
2 將積	4	0	2	0	0	1	1	0	2	11
9 神ノ川	1	2	0	1	2	0	1	0	1	0
1 小曾根	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9
9 村方	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
5 香川	4	2	2	0	1	1	1	1	2	0
7 西岡	4	2	3	0	2	0	1	0	0	1
1 9 1 久禮	5	0	2	0	1	1	0	0	2	0
計	35	8	13	2	7	6	10	2	10	27

大邱	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	失策	捕殺	刺殺
8 梶原	4	0	1	0	0	1	0	0	0	2
6 石[illegible]	3	0	0	0	0	1	1	0	0	0
4 澤田	3	0	0	0	0	0	1	0	3	5
3 工藤	4	0	0	0	0	1	0	0	1	8
2 洪	3	0	0	0	0	2	1	0	2	2
6 八塚	4	0	0	0	0	2	0	1	4	0
5 加藤	3	0	1	0	0	0	0	1	4	2
1 二瓶	3	0	0	0	0	3	0	1	6	0
2 大櫻	2	0	1	0	0	0	1	0	2	7
計	29	0	3	0	0	10	4	3	22	27

備考 試合時間二時間十五分 二壘打 香川、長曾我部、三壘打、吉野、西岡 幷殺 八塚―澤田―工藤、將積―長曾我部、幷盗 久禮―西岡

戰蹟

當然の話が當然に現れたにすぎぬ▲流石大邱は、梶原、工藤、石等で固めた外野の老練さは あつたが打 棒の差はいかんともしがたい、▲投手二瓶、此日はいささか前日よりも制球力なく勝頭から四球をくり出すといふ風であつたがもしこれが前日の好投につゞけたら京電の健棒に對して甚だ興味深かつたことと思ふ、▲大邱はでも最後まで ゲームを棄てずに健闘したことは賞するに足る

けふの決勝戰

午後三時半より京城球場で

京電―慶熙

【ベンチ】 慶熙倶樂部 一壘側 京城電氣 三壘側

鎭海へ來る 七十一隻の艨艟

加藤大將麾下の聯合艦隊 この十六日に

目下西鮮沿海にある加藤寬治大將の率ゆる聯合艦隊長門、陸奥以下七十一隻の艦艇は大湊、舟川、新浦、鎭海等の要港を經て九月十六日鎭海に**入港**することになつてゐる、鎭海には四日間碇泊し九月二十一日佐世保に向ふことになつてゐるが、鎭海碇泊中は一般の參觀を許し特に古鷹級の優秀艦を提供し參觀者に便ずる筈で、かゝることは鎭海が軍港であるからこそ出來ることでほかでは余り例のないこととされてゐる、又鐵道局ではこの參觀者の便宜をはかり大田以南に臨時列車を運轉し、また乘組將校は慶州に新羅の古蹟を探ることになつてゐるのでこれにも特別列車を運轉することになつてゐる、なほ朝鮮に第一、第二の兩艦隊を合した聯合艦隊が訪問することは**稀有**のことで鎭海、馬山、釜山方面は二萬一千の艦隊乘組員と數萬の參觀者で雜踏を呈するだらうと豫想されてゐる

ゴルキー危篤に陷いる

【モスコー卅一日發】ロシア文壇の巨星たる時代より世界的に名聲を馳せてゐた文豪マキシム、ゴルキーは過般來盲腸炎をわづらひ臥床中のところ昨夜來病勢惡化し三十一日にいたり遂に危篤に陷つた

京城軍と試合 奉天滿鐵

滿洲國奉天鐵道部選手二十五名は滿鮮武者修業の途九月一日午後八時四十分着入城二日午後一時から京城球場で京城軍と試合を擧行することになつてゐる

龍山線實現 近く四台着く

待たれてゐた京城府營バス四台は來たる九月二日仁川入港の金剛丸で到着同日組立を了して京城着の豫定でこれで府營バスも二十台となり、バスの龍山線もいよいよ實現される事になつた

死傷者多數 陸軍タンク衝突す

【東京電話】三十一日午後三時二十分頃東京市外松澤村を進行中の陸軍タンクが京王電車の電車一輛と衝突し即死者一名、重傷者十三名、輕傷者多數を出した

小森氏自首 直に收容 板舟權疑獄に連座

【東京電話】東京市會議員小森七兵衞氏は魚市場板舟權疑獄事件に連座し東京地方裁判所檢事局の令狀を受けながら所在をくらまし、巧に警戒網を潜つて東北、北海道、朝鮮地方を十余日間にわたり逃げ廻つてゐたが、愈々卅一日午後三時東京地方裁判所檢事局に出頭し自ら松阪檢事に自首して出たので豫審判事は直に取調べを行ひたる上市ケ谷刑務所に收容した

北鮮水害の慘状 河野氏語る

大阪府廳內鮮協和會主事河野殿藏氏は今秋擧行せらるゝ御大典に際しそのため內地に旅行する朝鮮人の便宜をはかるためかつは廣く朝鮮各地の實情を調査するため先月下旬北鮮まづ咸興地方を視察、今朝入城して語る「咸興地方の水害は實にひどいもので取りわけ目下罹災者等に大部分であり、罹災者も可なり多いやうで目下公立普通學校を收容所に設け第一公立普通學校一三五〇名▲第二公立普通學校三五〇名▲東明劇場二一〇名▲基督教青年會一〇〇名▲咸興青年會一五〇名を收容救護せる外廣く罹災者に食糧として一日二回（一回二合）づゝを給與し乳兒には婦人會等がミルクトーゲンなど給與してゐる衛生狀態についてはまだ一名の傳染病もない、救護方法としては道、郡、面などが協力して遺憾なきを期してゐる

時計 京城本町一丁目 京城府本町二丁目 中村眼鏡時計店

先づ 1 2 3 4 5 6 7 日 一週間分を試みよ 東京京橋 中南藥房 レーベン 腦病神經衰弱新劑 北米 ロビンソン博士推奨 岡田福田伊藤各博士證明 全國及海外各藥店に有 一二三五 十五 円

投網 能率增進は先づ網の改良に在 供提價廉 大邱投網製作所

オチラ 專門店 京城ラヂオ 京城本町四丁目

小鳥 カナリヤ 十姉妹 洋鳥 各種 京城明治町二丁目 牧野小鳥店

生徒募集 京城帝大附屬醫院

恩給金融 京城府古市町三十五番地 江州屋本店

痔疾專門 入院隨意 京城肛門病院

中西テント商會 天幕雨覆日覆製造販賣 京城驛前

京日案內 特別案內 外務社員採用 共濟無盡株式會社 大學 恩給 ピン 淋病 恩給 空間 貸家 募集 大典 朝鮮 求家 藥局 急讓 貸家

小説 明石將軍(あかししやうぐん) (135)

白石實三 作　多田穀三 畫

湖上の危難

敵のあなたには、細い途があつた。

「アンナ、早く！早く！」

「おほ、シリヤス！」

アンナは、手をひかれて、膝もほら／＼、土手の小道をおりて行つた。

そのとき、後には俄に起こる跫音、けたゝましい叫び聲、それが、あわたゞしい跫音にまぢつてきこえる。喊聲が起つたのだ。

シリヤスとアンナは、懸命になつて走つた。小石の路は足をすくひ、葉に足を傷つけて、アンナはひどく行きなやんだ。

「さ、もう一息！あの艦をまはれば、湖へ出られる！」

勵ますシリヤスも、呼吸ついての活躍で、聲は艦のやうに破れてゐる。

眼の前に黒くそびえてゐるのは、鐵の艦が、その向ふには、遊艇が映えるやうに燈突してゐる。是敵のアンナをいたはり／＼シリヤスが、やう／＼艦の近くへたどりついた時だつた。不意に行手から、ぴかりと一閃！角燈をさしつけたものがある。

「あつ！」

まともに燈火を受けた二人は、思はずそこに立すくまふとした。つゞいて一閃、また一閃、ぴかり／＼と眼を射る角燈の光り！まさしく衛兵の見まはる番兵だ。

と思ふまもなく、衛門から駈け出した追手の一隊は、はや後に迫つて、突如、どうと一發、銃聲を放つた。

それを聞つかけに、バリ／＼と起る銃の銃聲。敵の追手が一齊射撃をして、二人を威嚇するものだ。

前は角燈、後は追手、今は壁手へそれる道はない。そばだつ艦にひたと身をよせて、二人はぐるり艦側へまはつて出た。

「ふん、からなりや先の艦。包圍して、じり／＼と追つめるがよい！」

「もし、手にあまらば、射殺してよいぞ！」

聲は、艦の上で、手にとるやうにきこえる。足音は、だん／＼近

「それ、逃すな！」

「湖へ出たぞっ！」

「撃て！撃て！打ち殺せ！」

追手は、ばら／＼と堤の上へ駈けあがる。閃々と照る角燈の光りの中に、ぴゆつ／＼と、飛ぶ彈丸が、唸をうんざいて、物凄い。

が、救ひのボートは、まだ來ない。

「こんなはずはない、たしかに出迎へてくれるといふ合圖だつたが！」

敵の鋭月に身をかくして、シリヤスは、一心に湖をみつめてゐる。アンナも一緒に、みつめてゐる。

それでも、ボートはまだ來ない。湖の上では、がや／＼と追手の聲がわめき立てる。

「逃すな、たしかにこの湖の下だ。逃げ道はないぞ！」

京染と洗張 えらぎ屋

づいて來る。下の二人は、氣が氣でない。

「もう駄目だ！もうこの上は、湖へ身を投げる外はない！」

シリヤスは絶體絶命、アンナの手をとつて、湖岸へ出た。同時に後からは、闇をすかして一聲。

「ゐたっ！」

「それつ！」

ぴゆうと、彈丸は鋭い音を立てゝ、シリヤスの耳根をかすめる。

「もう駄目だ！」

嘆む聲を後に、飛びかゝるやうにして、あわやシリヤス等は湖へ飛ばうとした。

そのとき遠く、一艘のボートが、矢のやうに湖下へ走つて來た。

「待てつ！シリヤス！」

「おほ！」

シリヤスは、狂ふやうにアンナを抱いて、眼下のボートをめがけて、飛んだ。

とたんに、後からは一齊射撃の音。下にはボートが揺れて、さつと散る水しぶきが白く、角燈の光りに映る。

銃聲を打つ闇の音が、はげしくきこえる。

通信教授 バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ等三味線 以上各種規則書郵券二錢(認可) 福岡市中島町一七 大日本家庭音樂會

圍碁新局 (四)

新らしい出版物

◇滿蒙を新らしく見よ(藤岡啓著)著者は大阪毎日、東京日々の社員で大連支局に在勤四年、具さに滿蒙の表裏を觀察して近く本社に歸つた。本書は最近右兩紙上に掲載した滿蒙及山東に關する通信の一部に在滿當時に得た材料を整理検討して一冊に纏めたもので、先づ我國當面の土地人口、食糧問題に筆を起し、國防的に見た我國最近の推移状況、滿蒙への投資開發を説き北米合衆國の排日政策、露國の赤色帝國主義の魔手の間に苦闘する帝國對滿蒙關係を論じ、更に英のシンガポール海軍根據地問題に絡んで滿蒙を中心に多邊的國際關係を説起し東洋のバルカンを叫ばれるに至つた經過を詳述して歴史的地理的に見た滿蒙、資源から見た滿蒙を詳細説し滿洲財界の行詰りの原因、内蒙古の現狀と將來、滿蒙の列國貿易關係、在滿鮮人問題と鮮領、山東の新形勢と我國の五項を論じてある。偏ほ附録として當局及外交の兩方面を検討して本論の稿を納めて居る。偏ほ附錄として近世滿洲的見地を持し人間生存權を高調し「我國の實情を知れば、我々は、斷乎として第三國の血税を排つても、滿蒙の資源を確保し更に一歩を進んで富源の開發に邁進しなければならないと滿々絶叫して居る。近來の快著、時節柄有識者の文獻として認める(東京市麴町區中六番町四四外交時報社二圓五十錢)

◇本邦海運會社資本の變遷(日本興業銀行調査係)東京麴町區永樂町二の七日本興業銀行非賣品

讀者らん

▲販賣之友(八月)都間題號(東京市下谷區中坂町九五新聞販賣之友社四十錢)

▲實業時論(九月)百田鐵氏主宰(東京市芝區二本榎町一の七〇)共社三十錢)

▲ジャーナリスト(創刊)米津健一氏編輯(大阪市北區老松町二の一六)共社五十錢)

▲〇火(八月)東京市外代々木一二六五〇火發行所二十二錢

▲滿洲經濟界(三號)奉天十間房第八區三九共社十錢▲金泉商工會報(四八號)金泉商工會非賣品

▲思想と生活(八號)京城府賀金町二ノ一九三朝鮮基督教靑年會▲カトリックダイムス(一八八號)東京市麴町區下六番町三八公教靑年會六錢

▲府聯求個子供服縫習會員矢萩駿矢總ながら御住所お知らせ下さい(向上會館内裁縫習會係)▲八月三十一日朝刊讀者欄(第六一〇頁)[illegible]

……在學中に受驗資格はありますが、徴兵試驗は卒業後でないと免除されませんまた陸良なる成蹟を以つて卒業すれば直に裁判所官吏試驗を行ない[illegible]に就職出來ます(一法學生)▲

(一)卒業後は高文豫備試驗試驗に[illegible]三十一日の法學志望中學生に[illegible]

演藝案内

京龍館

信州血笑篇 全八卷 實川延二郎 中村英雄 助演

[illegible]

東亞倶樂部

お秀の方 十卷

太平洋横斷 全七卷

大正館

大岡政談 飛脚篇

悲しき母性 六卷

喜樂館

放浪三昧 全八卷 市川小文治 林誠之助

死線に立つ 全七卷

中央館

忠次御用篇 全十卷

殺陣時代 七卷

神への道 八卷

◎ミツワ石鹼

純正の石鹼は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に溷濁することなく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に「フエノールフタレイン」を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも、毫末の反應を呈することなき、之を化學上の純石鹼なりとす。

皮脂の分泌量多くして、而も粗糙なる本邦人の皮膚、及漆黑を貴ぶ毛髪の洗滌に用ふべき石鹼は、啻に化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其の適否を論ずべからず。

◎ミツワ石鹼は化學上の純石鹼たるのみならず尚左の性狀を具備す。

一、温雅の芳香を有す。

一、極めて細かき泡沫を生じ、作用緩和にして、洗滌に際して石鹼分を殘留せず。

一、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も半途に溶け崩るゝ憂なし。

卽ち、一般の家庭用として、實に本邦人の皮膚、毛髪の洗滌に應じ又衞生に適し、併せて經濟に合する理想的實用品なり。

◎ミツワ石鹼 大形は 三個函入 一打函入 の二種あり孰れも同値段にて提供仕候

◎ミツワ石鹼の種類	
大形 30	中形 20
小形 15	極小形 7
芳香を主とせる化粧用 ◎蛾眉ミツワ石鹼	
フローラ25	干菊20	茉莉30
◎ミツワ水石鹼	
大壜入50	小壜入35
洗濯、拭掃、手巾、衣類用 ◎實用白石鹼	大一塊 20
調合藥液、衣料洗濯用 ◎ミツワ洗濯石鹼 大一塊 15	

(現品箱寫眞)

トモエ石鹼　ミツワ家庭齒磨　ミツワ椿油　ミツワ化粧藥　肝油ドロップス　ミツワ規那鐵葡萄酒　ミツワ人參葡萄酒　ミツワ局方葡萄酒

發賣元 ◎ 登錄商號 丸見屋商店

東京市日本橋區小網町四丁目(營業所 石鹼・香料・化粧品・小間物問屋)

東京市下谷區二長町(營業所 電話下谷 二一〇一番より二一〇五番まで 振替貯金口座東京七一〇番)

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

福榮商會卸部

釜山榮町二丁目三番地　電話 八九九・八一〇・一二二 振替口座京城一〇九一番

仁川出帆

大阪商船仁川出帆 協同海運會社 電話長八二〇六番

山下汽船 川崎汽船 株式會社

森信汽船仁川出帆

森信汽船株式會社

嶋谷汽船出帆

◎各港船ニ船舶設備ヲ有ス 大連天津直行

仁川發

鎭南浦發 裏日本北海道 樺太行

仁川發 代理店 京城代理店 朝鮮郵船

仁川出帆 高杉回漕部

仁川府岸町(電話五九番)

大阪商船株式會社

神戸大阪行(釜山木浦經由)

内地各港出帆主要航路 臺灣行 歐洲行 南洋行 北米行 南米行

朝鮮郵船株式會社

仁川出帆(代理店內國通運支店)

木浦出帆(代理店日本通運)

釜山出帆

日本郵船出帆

◎朝鮮郵船 咸北丸 航路開始 金剛山探勝

仁川汽船株式會社

仁川各沿岸出帆

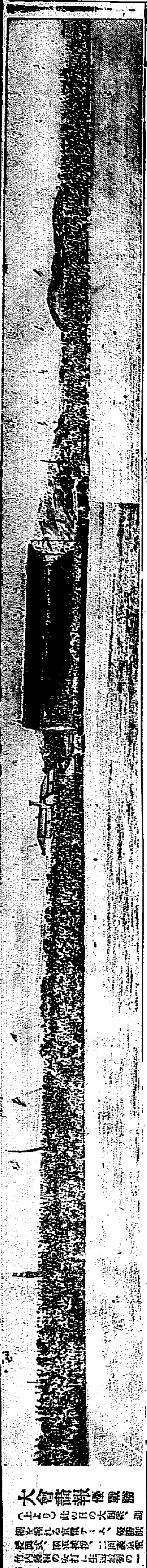
仁川府海岸町事務所 電話一〇四〇番・一〇五八番

昭和三年九月一日　（明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）

京城日報　號外

編輯兼發行人 [illegible]　印刷人 小川三之介　京城太平通一丁目　發行所 合資會社京城日報社

本號外は本紙に再録しません



京電の猛襲に牙城崩れ
緋の大旆慶熙を去る
四戰の覇者に球運恵まず
全鮮爭覇戰終了す
3―0

わが社主催第五回全鮮野球爭覇戰の遂に最後のゆえいを決する日―[illegible]―は强剛遞信を敗り新興新義州チームを打ち据えて過去四戰の覇權を誇る[illegible]慶熙倶樂部と南鮮の雄釜山鐵道を粉碎し、鮮北代表大邱をして砂を掴ませた實業リーグの雄京電チームとである[illegible]地元のファンを二等分して、その熱氣恐るべく[illegible]この一戰の[illegible]京電まづ入場して三壘側ベンチに着けば早くも拍手滿場を蔽ひ、つゞいて慶熙白色のユニフォームを連日の猛戰に土に汚した姿を雄々しくみせるや、又もや嵐の如き大拍手[illegible]歡聲怒濤の如く沸き返へる、刻々に滿場異常の大渦巻きにまかれる午後四時、早速球審の[illegible]最後の戰は開かれ[illegible]慶熙先攻坂井、市村兩氏壘審の[illegible]午後六時二分三對零の記録をもつて球運は遂に京電に幸するに至つた。

試合の經過

一回 [illegible]
二回 （慶熙）一死後[illegible]▲（京電）竹内第一球を[illegible]二壘安打について竹内生還[illegible]
三回 （慶熙）三者凡退▲（京電）[illegible]
四回 （慶熙）一死後[illegible]▲（京電）[illegible]
五回 （慶熙）三者凡退▲（京電）[illegible]
六回 （慶熙）三者凡退▲（京電）竹内[illegible]
七回 ラッキーセヴンも[illegible]兩軍凡退
八回 （慶熙）[illegible]死の意氣の程をみせ[illegible]れば滿場の拍手[illegible]トゥインニングに入る（兩軍ゼロ）
九回 （慶熙）[illegible]追撃戰に[illegible]二壘ゴロに[illegible]過去四度その手にあつた榮光の大旆は遂に慶熙の手を離れ[illegible]

	打	得	安	犠	四	三	盗	刺	補	失
慶熙（先）										
木	4	0	0	0	0	2	0	0	0	1
守	2	0	0	0	0	0	1	0	2	0
城	3	0	0	0	0	0	0	1	2	0
岡	3	0	1	0	0	1	0	0	0	1
田	3	0	0	0	0	0	0	1	8	0
[illegible]	3	0	0	0	0	1	0	0	0	9
朗	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
村	3	0	0	0	0	1	0	0	3	2
楷	3	0	0	0	0	1	0	0	2	1
計	27	0	1	0	0	6	1	1	10	24
京電										
野	4	0	0	0	2	0	0	0	3	3
川	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0
谷	4	0	2	0	1	0	0	0	0	0
内	4	1	2	0	0	1	0	1	4	1
部	3	0	0	1	1	0	0	0	13	0
前	3	0	1	0	1	1	0	0	1	0
川	3	0	0	0	0	0	0	0	3	2
西	3	0	0	0	0	2	0	0	0	1
久	3	1	1	0	0	0	0	3	1	1
計	31	3	7	1	3	8	0	1	14	27

備考　試合時間一時間五十八分、[illegible]

戰蹟

過去四度の榮光は遂にかくして慶熙の手から去つた[illegible]

感謝

本社主催第五回全鮮野球爭覇戰も三日無事終了致しました[illegible]謹んで感謝の意を表します

京城日報社

[illegible]

優勝戰を顧る
石井順一

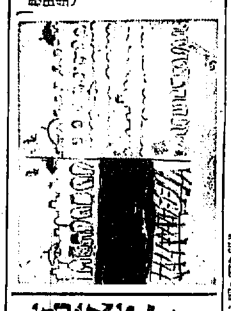
[illegible]

萬感交々
佐藤監督語る

[illegible]

首だけと胴だけ

[illegible]



ア號の遭難はベーア島附近
浮舟の破片から時所の推定つく

【コペンハーゲン一日發】[illegible]

トーマ氏來る
十一月末から一ヶ月滯在
勞働界の大立物

【東京電話】[illegible]

羅南街道の橋梁殆んど流失
水道水は濁つて清津は水飢饉

【清津電話】[illegible]

府民の豪雨

[illegible]

中部線は異常なし
臨時列車で連絡を計る

【清津電話】[illegible]

假線を敷設

【咸興電話】[illegible]

工夫を選拔急派す

[illegible]

小冊子で電話局の紹介

[illegible]

富豪を逮捕

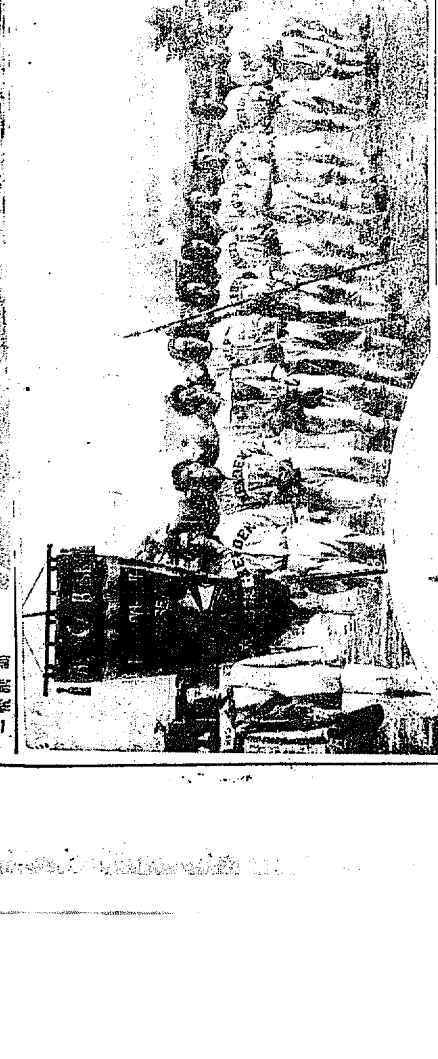
【ベルリン卅日發】[illegible]

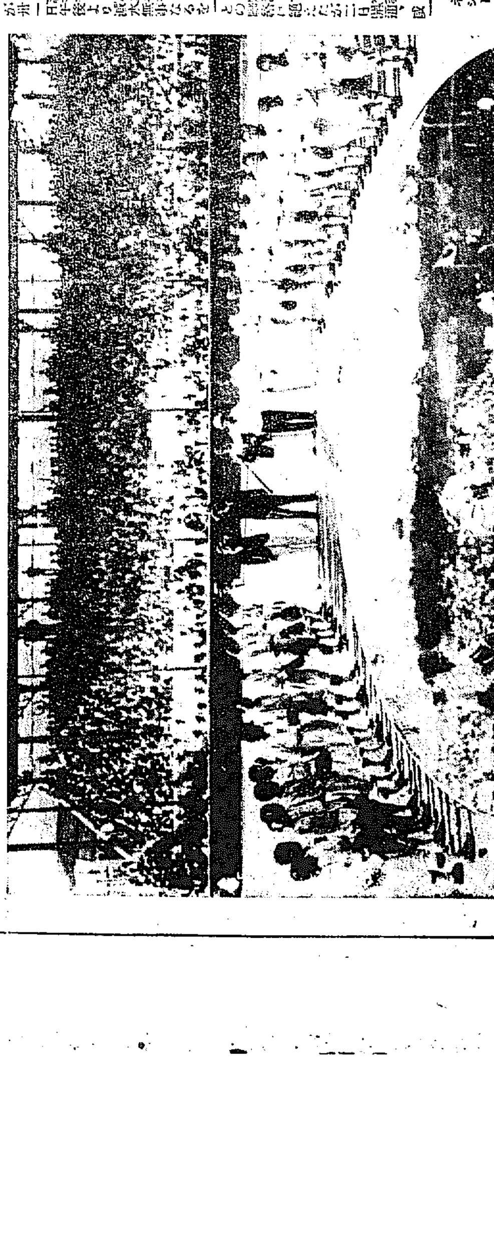
ロツト組勝つ

【デュッセルドルフ一日發】[illegible]

全鮮の覇權の表徴
大旆遂に京電へ
數千の觀衆の大拍手裡に
松岡會長より授く

四日間にわたる大會戰も既塵全く收まり直ちに優勝旗優勝盃の授與式に入り[illegible]京電ダイアモンドの[illegible]中央に居並べば、慶熙またその[illegible]刻までの敵陣に拍手を送れば、松岡本社々長は京電を祝福しつゝ一方慶熙の堂々の陣を賞し閉會を宣した。[illegible]觀衆再び拍手の渦を起し朝鮮總督盃、齋藤子爵盃故下岡總監盃以下數個の賞盃、メダルを授け大會は全く閉ぢた[illegible]





大會當日寫眞（上より）此の日の大觀衆、[illegible]京電チーム、優勝旗授與式、[illegible]竹内選手の安打[illegible]